

第3部

旅行実務

第1章 時差

1. 標準時刻と時差

世界各国における現地時刻は、原子時計を基にした「協定世界時 (UTC = Universal Time, Coodinated)」を、その国 (地域) の標準時刻とするのが一般的である。この各国 (地域) の2地点間の標準時刻の相互の差を時差という。

ただし世界の航空時刻表 (OAG) は、下記の「グリニッジ標準時 (GMT)」を基準とした現地時刻を用いているため、本書は GMT に基づいた記載としている。

(1) グリニッジ標準時 (GMT)

英国のロンドン郊外にあるグリニッジ天文台を通過する子午線 (経線) を経度0度とし、その平均太陽時を、世界標準時刻の基準としたものを「グリニッジ標準時 (GMT = Greenwich Mean Time)」という。

(2) 地方標準時 (LST) と対GMT

地方標準時 (LST = Local Standard Time) とは、GMTに対して、経度15度ごとに東側へ12、西側へ12 (24の時間帯) にわけて、その国 (地域) の標準時刻としたものである。従って地方標準時は、計算上、原則経度15度ごとに1時間ずつの差が生じる。このLSTとGMTの時刻の差のことを「対GMT」という。

対GMTの時刻を表すときには、GMTに対して、東側 (東経180度まで) のLSTは、時刻が進むのでプラス「+」で、また西側 (西経180度まで) のLSTは、時刻が遅れるのでマイナス「-」を付けて表示される。

(例) 日本……GMTから見て東側：対GMTは+9 (GMTより9時間進んでいる)

ハワイ……GMTから見て西側：対GMTは-10 (GMTより10時間遅れている)

(3) 時差の単位

時差は原則「1時間」ごとの単位で設定されているが、国や地域によっては、30分や45分等の「分」単位の時差が使用される場合があり、分単位は小数点以下の数値で表す。(例：ネパールは+5.45 = 対GMTは+5時間45分)

(4) 日本の標準時 (中央標準時 = JST)

日本では、兵庫県明石市などを通る東経135度の子午線を、日本の標準時刻 (中央標準時) の基準としている。(JST = Japan Standard Time) 東経135度の位置にあるので、日本の標準時刻は $135 \div 15 = 9$ で、GMTとは9時間の時差が生じることになる。

(5) 国内で時差がある国

東西に大きく広がっている国においては、国内の時差を一つにまとめると、時刻と、住む地域の実際の生活の感覚があわなくなることが考えられるので、国内に複数の現地標準時のゾーンを設けている国がある。以下は主要国の例である。

下記は複数の時差を持つ主要国の対GMT（通常期）の表である。（抜粋）

* 中国は東西に広がる国だが、複数の時差は設けていない。（対GMTは+8に統一）

国名	主要なゾーン・エリア・州名など	対GMT	主要都市名
米国 (USA)	(東部) Eastern Time	- 5	ニューヨーク、ワシントン、マイアミ、アトランタ
	(中央) Central Time	- 6	シカゴ、ダラス、ヒューストン
	(山岳) Mountain Time	- 7	デンバー、ソルトレイクシティ
	<u>Arizona州</u> (注1)	- 7	<u>フェニックス</u>
	(太平洋) Pacific Time	- 8	サンフランシスコ、ロサンゼルス、シアトル
	(アラスカ) Alaska州	- 9	アンカレッジ
	(ハワイ) <u>Hawaii州</u>	- 10	<u>ホノルル</u>
オーストラリア (Australia)	(東部) New South Wales州	+ 10	シドニー
	<u>Queensland州</u>	+ 10	<u>ケアンズ、ブリスベン、ゴールドコースト</u>
	Tasmania州	+ 10	ホバート
	Victoria州	+ 10	メルボルン
	Capital Territory	+ 10	キャンベラ (首都特別区)
	(中央) <u>Northern Territory</u>	+ 9.30	<u>ダーウィン、エアーズロック、アリススプリングス</u>
	<u>South Australia州</u>	+ 9.30	<u>アデレード</u>
	(西部) <u>Western Australia州</u>	+ 8	<u>パース</u>
カナダ (Canada)	(大西洋) Atlantic Time	- 4	シャーロットタウン、ハリファックス
	(東部) Eastern Time	- 5	モントリオール、オタワ、トロント
	(中央) Central Time	- 6	ウィニペグ
	(山岳) Mountain Time	- 7	カルガリー、エドモントン、ジャスパー
	(太平洋) Pacific Time	- 8	バンクーバー
メキシコ (Mexico) (注2)	(東部) Eastern Time	- 5	カンクン
	(中央) Central Time	- 6	メキシコシティ、グアダハラハラ
	(山岳) Mountain Time	- 7	マサトラン
	(太平洋) Pacific Time	- 8	ティファナ
ブラジル (Brazil)	Rio De Janeiro州	- 3	リオデジャネイロ
	Sao Paulo州	- 3	サンパウロ
	Amazonas州 (注3)	- 4	マナウス
ロシア (Russian)	Moscow	+ 3	モスクワ
	Khabarovsk	+ 10	ハバロフスク

- ・ 下線を付した州は、夏時間（P127）の制度を採用する国にありながら、夏時間を実施しない州である。（及びその州の主要都市）
- ・ メキシコ（一部の州と地域を除く）とブラジルとロシアは、夏時間の制度を採用（実施）していない。

（注1）米国のアリゾナ州は、山岳標準時ゾーンに属するが、夏時間は実施しない。

（注2）メキシコは、バハ・カリフォルニア州など米国に隣接する一部の州（地域）に限り、夏時間を採用（実施）している。

（注3）アマゾナス州南西部地域の対GMTは- 5。

(6) 国際日付変更線 (International Date Line)

GMTから東に向かうと時刻が進み、西へ向かうと時刻が遅れるが、東経180度と西経180度は同じ子午線（経度）であるにもかかわらず、移動方向によって日付が異なるという矛盾が生じる。

この不一致を解消するために、太平洋上（東経180度＝西経180度）に「国際日付変更線」が定められている。

従って国際日付変更線を西から東に越える（例：東京→ホノルル）際には、日付を1日戻し、また逆方向の国際日付変更線を東から西に越える（例：ホノルル→東京）際には、日付を1日進ませる。

★★★ 2. 時差表の見方

OAG航空時刻表 (P151) には、グリニッジ標準時 (GMT) を基準とする各国（または地域）の時差を一覧にした時差表が掲載されていた。

現在、OAG航空時刻表には時差表は掲載されていないが、過去に掲載されていた時差表と同じ体裁の時差表が国家試験の資料編に毎年提示されているため、その見方を解説する。

	① ↑	② ↑	③ ↑	
	Hours ± GMT	DST ± GMT	Daylight saving time DST (period)	
[例] ニュージーランド				
New Zealand** →④⑤				
Mainland except Chatham				
Island	+ 12	+ 13	29Sep 24 - 06Apr 25	→⑥
Chatham Islands	+ 12.45	+ 13.45	29Sep 24 - 06Apr 25	→⑦

①通常期の対GMTが記載される。GMTより進んでいる場合は「+」、遅れている場合は「-」で表記。

②DST（夏時間）を採用している場合、DSTを実施する時期の対GMTが記載される。

③DST（夏時間）を採用している場合、DSTを実施する期間の年月日が記載される。

④国名のアルファベット順に記載。

⑤当該国に複数の時差がある場合、国名の右に**が付く。

国名の下に、州またはゾーン別に各々の通常期の対GMTと、DST実施時期の対GMTが記載される。

⑥ニュージーランド本土（チャタム諸島を除く）について記載。通常期の対GMTは+12（GMTより12時間進んでいる）、DSTの時期は+13（GMTより13時間進んでいる）で、右側にDSTの実施期間が「Day - Month - Year」（日・月・年）の順に記載される。

- ⑦チャタム諸島について記載。通常期の対GMTは+12.45（12時間45分）、DSTの実施時期（2024年9月29日～2025年4月6日）は+13.45（13時間45分）となる。

★★★ 3. 夏時間（DST=Daylight Saving Time）

- ①世界中の国の中には、夏季に日中の時間を有効にしようという趣旨から、一定の期間を定めて「夏時間（DST）」（通称：サマータイム）の制度を採用している国（地域）があり、この期間中は時計を1時間進める。

（例）●ニューヨーク（米国・東部）

通常期の対GMTは-5、DST実施期間中の対GMTは-4となる。

●メルボルン（オーストラリア・ビクトリア州）

通常期の対GMTは+10、DST実施期間中の対GMTは+11となる。

- ②夏時間（DST）の制度を採用している主要国（地域）は以下の通りであるが、これらの中には、夏時間を実施する州（地域）と実施しない州（地域）が混在しているところがある。

DSTを実施しない州（地域）にある主要都市名については、P125を参照。

国名 (地域名)	DSTを実施する時期	DSTを実施しない州 (地域)
米 国	3月第2日曜日～11月第1日曜日	アリゾナ州（※1） ハワイ州
カ ナ ダ	3月第2日曜日～11月第1日曜日	特定地域（※2）
ヨ ー ロ ッ パ (EU加盟国)（※3）	3月最終日曜日～10月最終日曜日	
オーストラリア	10月第1日曜日～4月第1日曜日	クィーンズランド州 西オーストラリア州 ノーザンテリトリー（北部準州）
ニュージーランド	9月最終日曜日～4月第1日曜日	なし

（※1）一部例外地域あり。

（※2）DSTの制度を採用・実施する州にありながら、その実施を行わないなどの独自の時間制度を採用している特定の地域・地区がある。（詳細は省略）

（※3）2019年3月26日、欧州連合（EU）の欧州議会において、夏時間制度を2021年に廃止する法案が可決されたが、EU加盟各国における夏時間廃止に関する進捗状況は、いまだに公式的な発表がなされていないため、今後の動向に注意が必要である。

世界の時差表

International time calculator

A			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Afghanistan	+4:30		
Albania	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Algeria	+1		
American Samoa	-11		
Andorra	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Angola	+1		
Anguilla, Leeward Islands	-4		
Antarctica	-4		
Antigua and Barbuda, Leeward Islands	-4		
Argentina	-3		
Armenia	+4		
Aruba	-4		
Australia**			
Lord Howe Island	+10:30	+11	06 Oct 24 - 06 Apr 25
Capital Territory, NSW (excluding Lord Howe Island and Broken Hill), Victoria	+10	+11	06 Oct 24 - 06 Apr 25
Northern Territory	+9:30		
Queensland	+10		
South Australia, Broken Hill	+9:30	+10:30	06 Oct 24 - 06 Apr 25
Western Australia	+8		
Tasmania	+10	+11	06 Oct 24 - 06 Apr 25
Austria	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Azerbaijan	+4		
B			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Bahamas	-5	-4	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Bahrain	+3		
Bangladesh	+6		
Barbados	-4		
Belarus	+3		
Belgium	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Belize	-6		
Benin	+1		
Bermuda	-4	-3	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Bhutan	+6		
Bolivia	-4		
Bonaire, Saint Eustatius and Saba	-4		
Bosnia and Herzegovina	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Botswana	+2		
Brazil**			
Alagoas, Amapa, Bahia, Ceara, Distrito Federal, Espirito Santo, Goias, Maranhao, Minas Geras, Para, Paraiba, Pernambuco, Piaui, Parana, Rio De Janeiro, Rio Grande do Sul, Sao Paulo, Tocantins, Santa Catarina	-3		
Amazonas, Mato Grosso do Sul, Mato Grosso, Rondonia, Roraima	-4		
Acre, Amazonas cities			
Eirunepe, Benjamin Constant & Tabatinga	-5		
Fernando de Noronha	-2		
Brunei Darussalam	+8		
Bulgaria	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Burkina Faso	GMT		
Burundi	+2		
C			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Cambodia	+7		
Cameroon	+1		
Canada**			
Newfoundland Island (excluding Labrador)	-3:30	-2:30	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Atlantic Area including Labrador	-4	-3	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Eastern Time	-5	-4	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Central Time except Saskatchewan	-6	-5	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Mountain Time Zone	-7	-6	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Pacific Time	-8	-7	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Atlantic Areas not observing DST	-4		
Eastern Areas not observing DST	-5		
Saskatchewan	-6		
Mountain Areas not observing DST	-7		
Cape Verde	-1		
Cayman Islands	-5		
Central African Republic	+1		
Chad	+1		
Chile**			
Mainland (excluding Magallanes Region & Chilean Antarctic)	-4	-3	08 Sep 24 - 06 Apr 25
Easter Island	-6	-5	08 Sep 24 - 06 Apr 25
D			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Denmark	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Djibouti	+3		
Dominica	-4		
Dominican Republic	-4		
E			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Ecuador**			
Mainland	-5		
Galapagos Islands	-6		
Egypt	+2	+3	25 Apr 25 - 30 Oct 25
El Salvador	-6		
Equatorial Guinea	+1		
Eritrea	+3		
Estonia	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Eswatini	+2		
Ethiopia	+3		
F			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Falkland Islands	-3		
Faroe Islands	GMT	+1	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Fiji	+12		
Finland	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
France	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
French Guiana	-3		
French Polynesia**			
Marquesas Islands	-9:30		
French Polynesia except Marquesas Island and Gambier Island	-10		
Gambier Island	-9		
G			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Gabon	+1		
Gambia	GMT		
Georgia	+4		
Germany	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Ghana	GMT		
Gibraltar	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Greece	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Greenland**			
Greenland except Pituffik, Ittoqqortoormiit, Nerlerit Inaat	-2	-1	29 Mar 25 - 25 Oct 25
Pituffik	-4	-3	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Ittoqqortoormiit, Nerlerit Inaat	-2	-1	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Grenada, Windward Islands	-4		
Guadeloupe	-4		
Guam	+10		
Guatemala	-6		
Guinea	GMT		
Guinea-Bissau	GMT		
Guyana	-4		
H			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Haiti	-5	-4	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Honduras	-6		
Hong Kong (SAR) China	+8		
Hungary	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
I			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Iceland	GMT		
India	+5:30		
Indonesia**			
Western including Sumatera, Jawa, Kalimantan Barat and Kalimantan Tengah	+7		
Magallanes Region & Chilean Antarctic	-3		
China	+8		
Chinese Taipei	+8		
Christmas Island, Indian Ocean	+7		
Cocos (Keeling) Islands	+6:30		
Colombia	-5		
Comoros	+3		
Congo	+1		
Congo Democratic Republic			
Kinshasa, Bandundu, Bas-Congo, Equateur	+1		
Kasai, Kivu, Maniema, Katanga, Oriental	+2		
Cook Islands	-10		
Costa Rica	-6		
Cote d'Ivoire	GMT		
Croatia	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Cuba	-5	-4	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Curacao	-4		
Cyprus	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Czech Republic	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
J			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Central including Sulawesi, Kalimantan Selatan, Kalimantan Timur and Nusa Tenggara	+8		
Eastern including Maluku and Papua	+9		
Iran Islamic Republic of	+3:30		
Iraq	+3		
Ireland Republic of	GMT	+1	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Israel	+2	+3	26 Mar 25 - 26 Oct 25
Italy	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
K			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Jamaica	-5		
Japan	+9		
Jordan	+3		
Kazakhstan	+5		
Kenya	+3		
Kiribati**			
Gilbert Islands	+12		
Line Islands	+14		
Phoenix Islands	+13		
Korea Democratic People's Republic of	+9		
Korea Republic of	+9		
Kuwait	+3		
Kyrgyzstan	+6		
L			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Lao People's Democratic Republic	+7		
Latvia	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Lebanon	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Lesotho	+2		
Libera	GMT		
Libya	+2		
Liechtenstein	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Lithuania	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Luxembourg	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
M			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Macao (SAR) China	+8		
Madagascar	+3		
Malawi	+2		
Malaysia	+8		
Maldives	+5		
Mali	GMT		
Malta	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Marshall Islands	+12		
Martinique	-4		
Mauritania	GMT		
Mauritius	+4		
Mayotte	+3		
Mexico**			
Mexico, Rest	-6		
Baja California Sur, Nayarit, Sinaloa, Sonora	-7		
Baja California Norte, Piedras Negras, Nuevo Laredo, Reynosa, Matamoros, Ciudad Acuna	-6	-5	09 Mar 25 - 02 Nov 25
Quintana Roo	-5		
Micronesia Federated States of**			
Except Kosrae, Pohnpei	+10		
Kosrae, Pohnpei	+11		
Moldova Republic of	+2	+3	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Monaco	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Mongolia	+8		
Montenegro	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
Montserrat, Leeward Islands	-4		
Morocco	+1		
Mozambique	+2		
Myanmar	+6:30		
N			
	Hours offset	DST offset	Daylight saving time DST period
Namibia	+2		
Nauru	+12		
Nepal	+5:45		
Netherlands	+1	+2	30 Mar 25 - 26 Oct 25
New Caledonia	+11		
New Zealand**			
Mainland except Chatham Island	+12	+13	29 Sep 24 - 26 Apr 25
Chatham Islands	+12:45	+13:45	29 Sep 24 - 26 Apr 25
Nicaragua	-6		
Niger	+1		

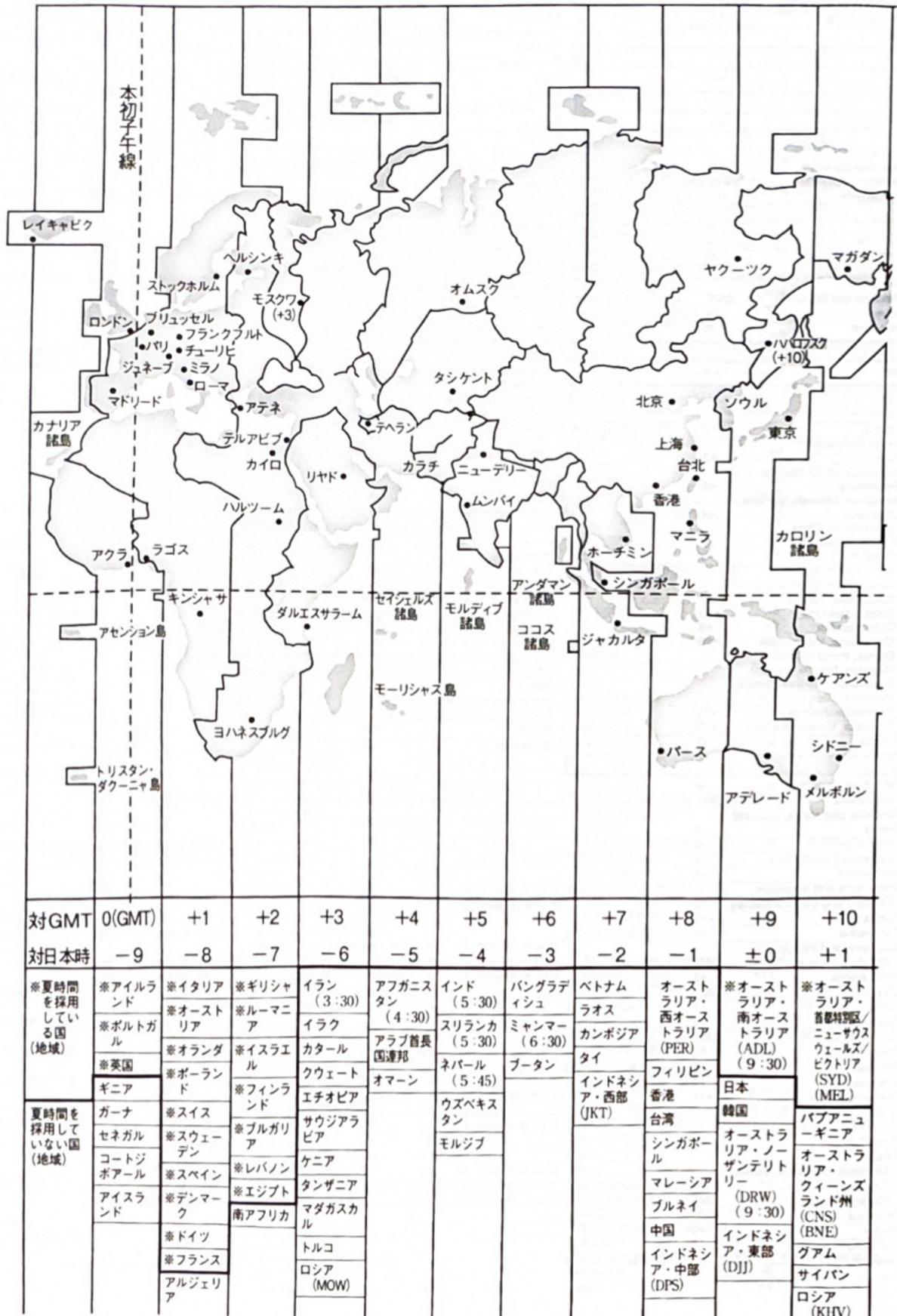
International time calculator

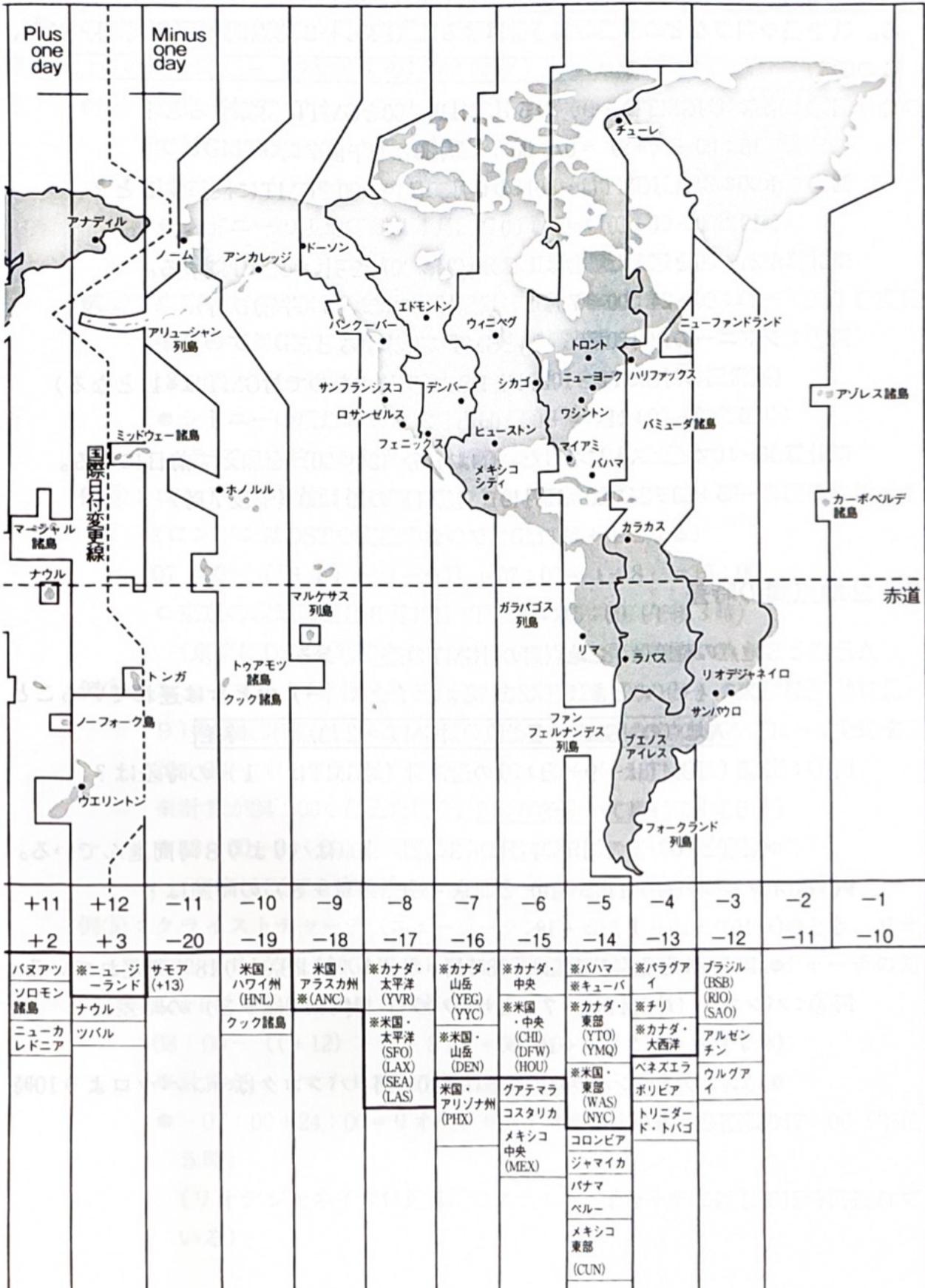
Nigeria	+1
Niue	-11
Norfolk Island	+11 +12 06 Oct 24 - 06 Apr 25
Northern Mariana Islands	+10
North Macedonia	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Norway	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
O	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Oman	+4
P	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Pakistan	+5
Palau	+9
Panama	-5
Papua New Guinea**	
Mainland except Bougainville	+10
Bougainville	+11
Paraguay	-4 -3 06 Oct 24 - 23 Mar 25
Peru	-5
Philippines	+8
Pitcairn Islands	-8
Poland	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Portugal**	
Mainland and Madeira	GMT +1 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Azores	-1 GMT 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Puerto Rico	-4
Q	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Qatar	+3
R	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Reunion	+4
Romania	+2 +3 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Russian Federation**	
Kaliningrad	+2
Moscow, Naryn Mar, St Petersburg	+3
Astrakhan, Izhevsk, Samara, Ulyanovsk	+4
Ekaterinburg, Perm, Nizhnevartovsk	+5
Omsk	+6
Barnaul, Gorno-Altaysk, Kemerovo, Kyzyl, Norilsk, Novosibirsk, Tomsk	+7
Bratsk, Ulan-Ude	+8
Chita, Yakutsk	+9
Khabarovsk, Vladivostok	+10
Evensk, Iturup Island, Magadan, Nogliki, Okha, Shakhtersk, Srednekolymsk, Yuzhno-Kurilsk, Yuzhno-Sakhalinsk	+11
Chukotka, Kamchatka	+12
Rwanda	+2
S	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Saint Barthelemy	-4
Saint Helena	GMT
Saint Kitts and Nevis, Leeward Islands	-4
Saint Lucia	-4
St Maarten (Dutch Part)	-4
Saint Martin	-4
Saint Pierre and Miquelon	-3 -2 09 Mar 25 - 02 Nov 25
St Vincent and the Grenadines	-4
Samoa	+13
San Marino	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Sao Tome and Principe	
Standard Time +0100	GMT
Saudi Arabia	+3
Senegal	GMT
Serbia	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Seychelles	+4
Sierra Leone	GMT
Singapore	+8
Slovakia	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Slovenia	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Solomon Islands	+11
Somalia	+3
South Africa	+2
South Sudan	+2
Spain**	
Mainland, Balearics, Melilla, Ceuta	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Canary Islands	GMT +1 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Sri Lanka	+5.30
Sudan	+2
Suriname	-3
Sweden	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25

Switzerland	+1 +2 30 Mar 25 - 26 Oct 25
Syrian Arab Republic	+3
T	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Tajikistan	+5
Tanzania United Republic of	+3
Thailand	+7
Timor-Leste	+9
Togo	GMT
Tonga	+13
Trinidad and Tobago	-4
Tunisia	+1
Turkiye	+3
Turkmenistan	+5
Turks and Caicos Islands	-5 -4 09 Mar 25 - 02 Nov 25
Tuvalu	+12
U	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Uganda	+3
Ukraine	+2 +3 30 Mar 25 - 26 Oct 25
United Arab Emirates	+4
United Kingdom	GMT +1 30 Mar 25 - 26 Oct 25
United States Minor Outlying Islands**	
Johnston Atoll	-10
Midway Island	-11
Wake Island	+12
USA**	
Eastern Time except Indiana	-5 -4 09 Mar 25 - 02 Nov 25
Central Time	-6 -5 09 Mar 25 - 02 Nov 25
Mountain Time except Arizona	-7 -6 09 Mar 25 - 02 Nov 25
Mountain Time Zone - Arizona	-7
Pacific Time	-8 -7 09 Mar 25 - 02 Nov 25
Alaska	-9 -8 09 Mar 25 - 02 Nov 25
Aleutian Islands	-10 -9 09 Mar 25 - 02 Nov 25
Hawaiian Islands	-10
Uruguay	-3
Uzbekistan	+5
V	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Vanuatu	+11
Venezuela	-4
Viet Nam	+7
Virgin Islands, British	-4
Virgin Islands, US	-4
W	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Wallis and Futuna Islands	+12
Y	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Yemen	+3
Z	Hours DST DST (GMT) Daylight saving time DST (period)
Zambia	+2
Zimbabwe	+2

世界主要国時差表 ★国名の前の※は、夏時間を採用している国（地域）

★()内のアルファベットは都市コード、または対GMT数値





4. GMTへの換算

ある地点の現地時刻をGMTの時刻に換算するときは $\boxed{\text{現地時刻} - \text{対GMT}}$ で求める。航空機や列車などの所要時間を計算する際（P134 - 2地点間の所要時間）には、このGMT換算時刻を用いる。

例①：東京（対GMTは+9）の6月30日16:00をGMTに換算すると？

$$16:00 - (+9) = 07:00 = \text{6月30日の午前7時}$$

例②：ホノルル（対GMTは-10）の6月30日19:00をGMTに換算すると？

$$19:00 - (-10) = 29:00$$

※計算が24:00を超えた場合は1日分（24:00）を引いて翌日にする。

$$29:00 - 24:00 = \text{7月1日（翌日）の05:00（午前5時）}$$

例③：シドニーの12月20日06:00をGMTに換算すると？

（通常期の対GMTは+10だが、DSTを実施中なので対GMTは+11となる）

$$06:00 - (+11) = -05:00$$

※計算が-（マイナス）になった場合は1日分（24:00）を加えて前日にする。

$$-05:00 + 24:00 = \text{12月19日（前日）の19:00（午後7時）}$$

5. 2地点間の時差

A地点とB地点の時差は「2地点間の対GMTの差」である。

計算結果がプラス（+）のときは進んでいる。マイナス（-）のときは遅れていることを表す。

$$\boxed{\text{A地点の対GMT} - \text{B地点の対GMT} = \text{2地点間の時差}}$$

例①：東京（対GMTは+9）とパリの通常期（対GMTは+1）の時差は？

$$(+9) - (+1) = +8$$

●東京とパリ(通常期)の時差は+8時間=東京はパリより8時間進んでいる。

例②：ホノルル（対GMTは-10）と北京（対GMTは+8）の時差は？

$$(-10) - (+8) = -18$$

●ホノルルと北京の時差は-18時間=ホノルルは北京より18時間遅れている。

例③：バンコク（対GMTは+7）とサンパウロ（対GMTは-3）の時差は？

$$(+7) - (-3) = +10$$

●バンコクとサンパウロの時差は+10時間=バンコクはサンパウロより10時間進んでいる。

★★★ 6. 相手の現地時刻

A地点における現地時刻は、B地点の現地時刻では何時になるかを求めるときは、両地点の対GMTの差（2地点間の時差）で算出する。計算式は、

$A \text{ 地点の現地時刻} - (2 \text{ 地点間の対GMTの差}) = B \text{ 地点の現地時刻}$ である。

例①：東京（対GMTは+9）が4月20日の12:00のとき、シドニー（通常期なので対GMTは+10）の現地時刻は？

$$12:00 - ((+9) - (+10)) = 12:00 - (-1) = 13:00$$

●シドニーの現地時刻は4月20日（同日）の13:00（午後1時）

（通常期のシドニーは東京に対して1時間進んでいる）

例②：東京（対GMTは+9）が12月15日の12:00のとき、シドニー（DSTを実施中なので対GMTは+11となる）の現地時刻は？

$$12:00 - ((+9) - (+11)) = 12:00 - (-2) = 14:00$$

●シドニーの現地時刻は12月15日（同日）の14:00（午後2時）

（DSTを実施中のシドニーは東京に対して2時間進んでいる）

例③：ロンドンが8月11日の07:00のとき、東京（対GMTは+9）の現地時刻は？

（ロンドンはDSTを実施中なので対GMTは+1となる）

$$07:00 - ((+1) - (+9)) = 07:00 - (-8) = 15:00$$

●東京の現地時刻は8月11日（同日）の15:00（午後3時）

（東京はDSTを実施中のロンドンに対して8時間進んでいる）

例④：ニューヨーク（米国・東部）が10月8日の20:00のとき、東京（対GMTは+9）の現地時刻は？（米国・東部はDSTを実施中なので対GMTは-4となる）

$$20:00 - ((-4) - (+9)) = 20:00 - (-13) = 33:00$$

※計算が24:00を超えた場合、24:00を引いて翌日にする。

● $33:00 - 24:00 =$ 東京は10月9日（翌日）の09:00（午前9時）

（東京はDSTを実施中のニューヨークに対して13時間進んでいる）

例⑤：クライストチャーチ（ニュージーランド）が5月1日の08:00のとき、リオデジャネイロ（対GMTは-3）の現地時刻は？（クライストチャーチの対GMTは通常期なので+12となる）

$$08:00 - ((+12) - (-3)) = 08:00 - (+15) = -07:00$$

※計算が-（マイナス）の場合、24:00を加えて前日にする。

● $-07:00 + 24:00 =$ リオデジャネイロは4月30日（前日）の17:00（午後5時）

（リオデジャネイロは通常期のクライストチャーチに対して15時間遅れている）

★★★ 7. 2地点間の所要時間

世界の航空時刻表（OAG）や複数の国や地域をまたがって運行される鉄道時刻表などは、GMTに基づいた現地時刻で発着時刻が表示されている。

世界各国（地域）は、対GMTが異なるので、表示された現地時刻のままでは、2地点間の所要時間は計算できない。そこで、実際の所要時間を求めるためには、共通の基準を設けて計算する方法が考えられる。

本書では「2地点ともGMTに換算」して計算する方法を取り上げる。

※下記の都市略号（都市コード）はP140を参照

所要時間の計算は、次の手順で行う。

- 出発地と到着地の対GMTを確認：夏時間（DST）の実施時期に注意
- 両地点の時刻をGMTに換算
- 到着地のGMT換算 - 出発地のGMT換算 = 「所要時間」

[所要時間の計算]

例①：東京発 3月5日22：00 ⇒ ホノルル着 3月5日09：30

[対GMTの確認]

- 東京（TYO）の対GMT = 年間を通して + 9
- ホノルル（HNL - 米国・ハワイ州）の対GMT = 年間を通して - 10

[GMT換算]

- HNL着：09：30 - (-10) = 19：30
- TYO発：22：00 - (+9) = 13：00

[所要時間] = 19：30 - 13：00 = 6時間30分

例②：東京発 3月5日12：30 ⇒ フランクフルト着 3月5日19：00

[対GMTの確認]

- 東京（TYO）の対GMT = 年間を通して + 9
- フランクフルト（FRA - ドイツ）の対GMT = 3月5日のドイツは通常期なので、+ 1

[GMT換算]

- FRA着：19：00 - (+1) = 18：00
- TYO発：12：30 - (+9) = 03：30

[所要時間] = 18：00 - 03：30 = 14時間30分

例③：シカゴ発7月6日13:00 ⇒ 東京着7月7日（翌日）16:15

[対GMTの確認]

- シカゴ（CHI-米国・中央）の対GMT=7月の米国・中央はDST（夏時間）を実施中なので、通常期（-6）から1時間進んで-5
- 東京（TYO）の対GMT=年間を通して+9

[GMT換算]（TYO到着日は出発の翌日なので24:00をプラスする）

- TYO着：16:15 - (+9) + 24:00（翌日） = 07:15 + 24:00 = 31:15
- CHI発：13:00 - (-5) = 18:00
- [所要時間] = 31:15 - 18:00 = 13時間15分

[所要時間から到着日・到着時刻を求める]

航空機や列車の所要時間から、到着都市の到着日と到着時刻を求めるときは、「出発時刻 + 所要時間 - 2地点間の時差」の計算式を用いる。

計算例：9月5日発のアメリカン航空176便（東京発18:15）は、所要時間11時間55分で米国のダラス（DFW）に到着する。ダラスの到着日と到着時刻は？

[対GMTの確認]

- 東京（TYO）の対GMT=年間を通して+9
- ダラス（DFW-米国・中央）の対GMT=9月の米国・中央はDST（夏時間）を実施中なので、通常期（-6）から1時間進んで-5

[DFWの到着日と到着時刻]

- TYO発は18:15
- 所要時間は11時間55分
- 2地点間の時差は ((+9) - (-5)) = +14
- DFW着は18:15 + 11:55 - (+14) = 16:10

⇒ ダラス着は、東京発と同日（9月5日）の16時10分

理解度チェック-5

(解答はP205～206)

以下の各設問に答えなさい。(P128-時差表を参照)

問1. 時差に関する記述で、誤っているものをすべて選びなさい。

- ① 世界の各国の対GMTは、すべて1時間単位となっている。
- ② 同一国内であっても、DSTを実施する州と実施しない州が混在する国がある。
- ③ 中国は東西に広大な土地を持つ国なので、省や地域により対GMTが異なる。
- ④ 航空機で東京からニューヨークに向かうとき、太平洋上の日付変更線を越える際には日付を1日戻す。

問2. 東京が下記の日付・時刻のとき、各都市の現地時刻は、何日の何時ですか。

時刻は24時間表記で答えなさい。

	東京の日付・時刻		都市名	各都市の現地時刻	
	日付	時刻		日付	時刻
(1)	4月10日	10:00	① サンクトペテルブルク	月 日	:
			② リオデジャネイロ	月 日	:
(2)	3月20日	22:00	③ ウェリントン	月 日	:
			④ パリ	月 日	:
(3)	9月3日	06:00	⑤ ワシントン	月 日	:
			⑥ シドニー	月 日	:

問3. 各航空便の所要時間を、24時間表記で答えなさい。

(時刻の右にある+1は、出発日の翌日着であることを表します)

便名	搭乗日	区間	出発	到着	所要時間
(1) JL006	11APR	東京→ニューヨーク	10:50	10:45	<input type="text"/> :
(2) SQ227	12OCT	シンガポール→メルボルン	22:00	08:25+1	<input type="text"/> :
(3) AI112	23DEC	ロンドン→デリー	21:45	11:35+1	<input type="text"/> :

問4. 以下の便の出発時刻と所要時間から、〔到着地〕の到着日と到着時刻を答えなさい。

便名	出発日	出発地	出発時刻	所要時間	〔到着地〕
(1) NH889	01NOV	東京 (TYO)	08:55	9時間35分	シドニー (SYD)
(2) AY073	09NOV	ヘルシンキ (HEL)	17:45	13時間20分	東京 (TYO)

第2章 航空

1. 航空会社

(1) 航空会社コード

世界には数百に及ぶ航空会社があるが、これらの航空会社名を、アルファベットや数字の2文字で省略・表記したものを航空会社コード（キャリアコードまたは2レターコードとも呼ばれる）という。

(2) 日本発着の航空会社

日本発着の主な航空会社（一般的にオンライン・キャリア=On-Line Carrierと呼ばれる。）の名称と航空会社コードは以下の通り。

★★★ 【日本に発着する主な航空会社】（On-Line Carrier）

（抜粋）

国／地域名	キャリアコード	会社名
米国	AA	American Airlines (アメリカン航空)
	DL	Delta Air Lines (デルタ航空)
	UA	United Airlines (ユナイテッド航空)
	HA	Hawaiian Airlines (ハワイアン航空)
アラブ首長国連邦	EK	Emirates (エミレーツ航空)
	EY	Etihad Airways (エティハド航空)
英国	BA	British Airways (ブリティッシュ・エアウェイズ)
イタリア	AZ	Italia Trasporto Aereo (ITA エアウェイズ)
インド	AI	Air India (エア・インディア)
インドネシア	GA	Garuda Indonesia (ガルーダ・インドネシア航空)
ウズベキスタン	HY	Uzbekistan Airways (ウズベキスタン航空)
エチオピア	ET	Ethiopian Airlines (エチオピア航空)
エジプト	MS	Egyptair (エジプト航空)
オーストラリア	JQ	Jetstar Airways (ジェットスター航空)
	QF	Qantas Airways (カンタス航空)
オーストリア	OS	Austrian Airlines (オーストリア航空)
オランダ	KL	KLM Royal Dutch Airlines (KLMオランダ航空)
カタール	QR	Qatar Airways (カタール航空)
カナダ	AC	Air Canada (エア・カナダ)
韓国	KE	Korean Air (大韓航空)
	OZ	Asiana Airlines (アシアナ航空) (※2)
シンガポール	SQ	Singapore Airlines (シンガポール航空)
スイス	LX	Swiss International AirLines (スイスインターナショナルエアラインズ)
北欧 (※1)	SK	Scandinavian Airlines System (スカンジナビア航空)
スペイン	IB	Iberia (イベリア航空)
スリランカ	UL	SriLankan Airlines (スリランカ航空)
タイ	TG	Thai Airways International (タイ国際航空)
台湾	BR	Eva Airways (エバー航空)
	CI	China Airlines (チャイナエアライン/中華航空)
タヒチ	TN	Air Tahiti Nui (エア・タヒチヌイ)
中国	CA	Air China (中国国際航空/エアチャイナ)
	CZ	China Southern Airlines (中国南方航空)
	FM	Shanghai Airlines (上海航空)
	MU	China Eastern Airlines (中国東方航空)
	ZH	Shenzhen Airlines (深圳航空)
ドイツ	LH	Lufthansa German Airlines (ルフトハンザ・ドイツ航空)
トルコ	TK	Turkish Airlines (ターキッシュエアラインズ)
日本	JL	Japan Airlines (日本航空)
	NH	All Nippon Airways (全日本空輸)
ニュージーランド	NZ	Air New Zealand (ニュージーランド航空)

国/地域名	キャリアコード	会社名
ネパール	RA	Nepal Airlines (ネパール航空)
パキスタン	PK	Pakistan International Airlines (パキスタン国際航空)
パプアニューギニア	PX	Air Niugini (ニューギニア航空)
フィジー	FJ	Fiji Airways (フィジー・エアウェイズ)
フィリピン	PR	Philippine Airlines (フィリピン航空)
フィンランド	AY	Finnair (フィンエアー/フィンランド航空)
フランス	AF	Air France (エールフランス)
ブルネイ	BI	Royal Brunei Airlines (ロイヤルブルネイ航空)
ベトナム	VN	Vietnam Airlines (ベトナム航空)
ポーランド	LO	LOT Polish Airlines (LOTポーランド航空)
香港	CX	Cathay Pacific Airways (キャセイパシフィック航空)
マカオ	NX	Air Macau (マカオ航空=澳門航空)
マレーシア	MH	Malaysia Airlines (マレーシア航空)
メキシコ	AM	Aeromexico Airlines (アエロメヒコ)
モンゴル	OM	MIAT-Mongolian Airlines (ミアット・モンゴル航空)
ロシア	SU	Aeroflot Russian Airlines (アエロフロートロシア航空)

(※1) スカンジナビア3国(デンマーク、ノルウェー、スウェーデン)の共同運営。

(※2) 大韓航空と合併予定。

LCC (Low Cost Carrier)

LCCの明確な定義はないが、一般的には「低コスト路線キャリア(格安航空会社)」と呼ばれ、特定の運航路線において、既在の航空会社に比べて低価格の運賃を設定して販売する航空会社の総称として使われている。

IATAやアライアンスに加盟せず、特定区間のみの運航を行い、旅行者への直接販売、機内サービスや手荷物の有料化など、低コストかつサービスの簡素化を図っている航空会社が多い。(対義語として、フルサービスキャリア(FSC)という呼び方がある)他社との乗り継ぎがあるときでも、航空券は別々に購入しなければならない、またスルーチェックインができない場合があるなど、旅客の利便性が損なわれることもある。

2. 都市コード・空港コード

都市名または空港名は3文字のアルファベット(3レターコード)で表記される。

(1) 都市コード (City Code)

都市名を、3文字で省略・表記したものを都市コードという。

(2) 空港コード (Airport Code)

1都市1空港の場合は、一般的に都市コードのみとなるが、複数の空港(マルチエアポート: Multi Airportと呼ばれる)を持つ都市の場合、空港ごとに3文字の空港コードが都市コードとは別に表記される。

次ページの表中で、都市名の下に()が付されているものは、複数の空港を持つ都市の、主要空港名とその空港コードである。

なお、上海虹橋空港(SHA)や台湾桃園空港(TPE)のように、複数の空港を持つ都市において空港コードと都市コードが同じ空港も、まれにある。

〔主な都市コードと空港コード〕

(注) カナ・漢字名称は「国際」がつく場合でも省略

★★★

国/地域名	都市名 (空港名)	カナ・漢字名称	都市コード (空港コード)
米国	Anchorage	アンカレッジ	ANC
	Atlanta	アトランタ	ATL
	Boston	ボストン	BOS
	Chicago (O'Hare Int'l)	シカゴ (オヘア)	CHI (ORD)
	Denver	デンバー	DEN
	Dallas/Fort Worth	ダラス/フォートワース	DFW
	Detroit (Wayne County)	デトロイト (ウエインカウンティ)	DTT (DTW)
	Houston (George Bush Intercont'l)	ヒューストン (ジョージブッシュ)	HOU (IAH)
	Las Vegas	ラスベガス	LAS
	Los Angeles	ロサンゼルス	LAX
	Miami	マイアミ	MIA
	New Orleans	ニューオーリンズ	MSY
	New York (J.F.Kennedy)	ニューヨーク (ジョン F. ケネディ)	NYC (JFK)
	(La Guardia)	(ラ・ガーディア)	(LGA)
	(Newark Liberty)	(ニューアークリバーティ)	(EWR)
	Orlando (Orlando Int'l)	オーランド (オーランド)	ORL (MCO)
	Portland	ポートランド	PDX
	Phoenix	フェニックス	PHX
	San Diego	サンディエゴ	SAN
	San Jose	サンノゼ	SJC
Seattle	シアトル	SEA	
San Francisco	サンフランシスコ	SFO	
Washington DC (Dulles Int'l)	ワシントンDC (ダレス)	WAS (IAD)	
(Ronald Reagan)	(ロナルド・レーガン)	(DCA)	
ハワイ	Honolulu	ホノルル	HNL
	Kona	コナ	KOA
グアム	Guam	グアム	GUM
北マリアナ諸島	Saipan	サイパン	SPN
カナダ	Calgary	カルガリー	YYC
	Montreal (P.E. Trudeau Int'l)	モントリオール (トルドー)	YMQ (YUL)
	Ottawa	オタワ	YOW
	Toronto (Lester B.Pearson Int'l)	トロント (レスター B. ピアソン)	YTO (YYZ)
	Edmonton	エドモントン	YEG
	Vancouver	バンクーバー	YVR
	メキシコ	Mexico City	メキシコシティ
Cancun		カンクン	CUN
ブラジル	Rio de Janeiro (Antonio Carlos Jobim)	リオ・デ・ジャネイロ (アントニオ・カルロス・ジョビン)	RIO (GIG)
	Sao Paulo (Guarulhos)	サンパウロ (ガルルーヨス)	SAO (GRU)
アルゼンチン	Buenos Aires (Ministro Pistarini)	ブエノスアイレス (ミニストロピスターニ)	BUE (EZE)

国/地域名	都市名 (空港名)	カナ・漢字名称	都市コード (空港コード)
ペルー	Lima	リマ	LIM
オーストラリア	Adelaide	アデレード	ADL
	Ayers Rock	エアーズロック	AYQ
	Brisbane	ブリスベン	BNE
	Canberra	キャンベラ	CBR
	Cairns	ケアンズ	CNS
	Darwin	ダーウィン	DRW
	Gold Coast	ゴールドコースト	OOL
	Melbourne	メルボルン	MEL
	Perth	パース	PER
	Sydney	シドニー	SYD
ニュージーランド	Auckland	オークランド	AKL
	Christchurch	クライストチャーチ	CHC
	Queenstown	クイーンズタウン	ZQN
	Wellington	ウエリントン	WLG
フィジー	Nadi	ナンディ	NAN
ニューカドニア	Noumea	ヌメア	NOU
パプアニューギニア	Port Moresby	ポートモレスビー	POM
タヒチ	Papeete	パペーテ	PPT
韓国	Jeju	済州	CJU
	Busan	釜山	PUS
	Seoul (Gimpo)	ソウル (金浦)	SEL (GMP)
	(Incheon)	(仁川)	(ICN)
	中国	Beijing (Capital)	北京 (北京首都)
(Daxing)	(北京大興)	(PKX)	
Chengdu	成都	CTU	
Dalian	大連	DLC	
Guangzhou	広州	CAN	
Hangzhou	杭州	HGH	
Qingdao	青島	TAO	
Shanghai (Pudong Int'l)	上海 (浦東)	SHA (PVG)	
(Hongqiao)	(虹橋)	(SHA)	
Shenyang	瀋陽	SHE	
Shenzhen	深圳	SZX	
Xian (Xianyang)	西安 (西安咸陽)	SIA (XIY)	
香港	Hong Kong	香港	HKG
マカオ	Macau	マカオ	MFM
台湾	Kaohsiung	高雄	KHH
	Taipei	台北	TPE
	(Taiwan Taoyuan Int'l) (Sung shan)	(台湾桃園) (台北松山)	(TPE) (TSA)
マレーシア	Kota Kinabalu	コタキナバル	BKI
	Kuala Lumpur	クアラルンプール	KUL
	Penang	ペナン	PEN
	Langkawi	ランカウイ	LGK
ブルネイ	Bandar Seri Begawan	バンドルシリブガワン	BWN

国/地域名	都市名 (空港名)	カナ・漢字名称	都市コード (空港コード)	国/地域名	都市名 (空港名)	カナ・漢字名称	都市コード (空港コード)
シンガポール	Singapore	シンガポール	SIN	ノルウェー	Oslo	オスロ	OSL
ベトナム	Ho Chi Minh City	ホーチミン	SGN	スウェーデン	Stockholm	ストックホルム	STO
	Hanoi	ハノイ	HAN		(Arlanda)	(アーランダ)	(ARN)
	Da Nang	ダナン	DAD	アイスランド	Reykjavik	レイキャビク	REK
カンボジア	Phnom Penh	プノンベン	PNH	ポーランド	Warsaw	ワルシャワ	WAW
	Siem Reap	シェムリアップ	SAI	フィンランド	Helsinki	ヘルシンキ	HEL
タイ	Bangkok	バンコク	BKK	ポルトガル	Lisbon	リスボン	LIS
	Chiang Mai	チェンマイ	CNX	英国	London	ロンドン	LON
	Phuket	プーケット	HKT		(Heathrow)	(ヒースロー)	(LHR)
ネパール	Kathmandu	カトマンズ	KTM		(Gatwick)	(ガトウィック)	(LGW)
	モンゴル	Ulaanbaatar	ウランバートル		ULN	Glasgow	グラスゴー
(Chinggis Khaan)		(チングシスハーン)	(UBN)		Manchester	マンチェスター	MAN
ミャンマー	Yangon	ヤンゴン	RGN	Edinburgh	エディンバラ	EDI	
インド	Mumbai	ムンバイ	BOM	フランス	Nice	ニース	NCE
	Kolkata	コルカタ	CCU		Paris	パリ	PAR
	Delhi	デリー	DEL		(Charles de Gaulle)	(シャルル・ド・ゴール)	(CDG)
	Chennai	チェンナイ	MAA		(Orly)	(オルリー)	(ORY)
	Bangalore	ベンガルール	BLR		Marseille	マルセイユ	MRS
モルディブ	Male	マーレ	MLE	イタリア	Milan	ミラノ	MIL
フィリピン	Cebu	セブ	CEB		(Malpensa)	(マルペンサ)	(MXP)
	Manila	マニラ	MNL		(Linate)	(リナーテ)	(LIN)
スリランカ	Colombo	コロンボ	CMB		Rome	ローマ	ROM
バングラデシュ	Dhaka	ダッカ	DAC		(Fiumicino)	(フィウミチーノ)	(FCO)
インドネシア	Denpasar	デンパサール	DPS		Venice	ベネチア	VCE
	Jakarta	ジャカルタ	JKT	Naples	ナポリ	NAP	
	(Soekarno-Hatta)	(スカルノ ハッタ)	(CGK)	Florence	フィレンツェ	FLR	
パキスタン	Islamabad	イスラマバード	ISB	チェコ	Prague	プラハ	PRG
	Karachi	カラチ	KHI	ブルガリア	Sofia	ソフィア	SOF
トルコ	Istanbul	イスタンブール	IST	オーストリア	Vienna	ウィーン	VIE
	Ankara	アンカラ	ANK		Salzburg	ザルツブルク	SZG
アラブ首長国連邦	Abu Dhabi	アブダビ	AUH	ロシア	Khabarovsk	ハバロフスク	KHV
	Dubai	ドバイ	DXB		ST Peterburg	サンクトペテルブルク	LED
イラン	Tehran	テヘラン	THR		Moscow	モスクワ	MOW
	(Imam Khomeini)	(イマームホメイニ)	(IKA)		(Sheremetyevo)	(シェレメテェボ)	(SVO)
イスラエル	Tel Aviv	テルアビブ	TLV		(Domodedovo)	(ドモジエドボ)	(DME)
カタール	Doha	ドーハ	DOH		Vladivostok	ウラジオストク	VVO
オランダ	Amsterdam	アムステルダム	AMS	ウズベキスタン	Tashkent	タシケント	TAS
ギリシャ	Athens	アテネ	ATH	エジプト	Cairo	カイロ	CAI
ドイツ	Berlin	ベルリン	BER	Luxor	ルクソール	LXR	
	Dusseldorf	デュッセルドルフ	DUS	南アフリカ	Johannesburg	ヨハネスブルグ	JNB
	Frankfurt	フランクフルト	FRA		エチオピア	Addis Ababa	アディスアベバ
	Hamburg	ハンブルク	HAM	ケニア	Nairobi	ナイロビ	NBO
	Munich	ミュンヘン	MUC	日本	Tokyo	東京	TYO
スペイン	Barcelona	バルセロナ	BCN		(Narita)	(成田)	(NRT)
	Granada	グラナダ	GRX		(Haneda)	(羽田)	(HND)
	Madrid	マドリード	MAD		Fukuoka	福岡	FUK
ベルギー	Brussels	ブリュッセル	BRU		Nagoya	名古屋 (中部)	NGO
ハンガリー	Budapest	ブダペスト	BUD		Okinawa	沖縄	OKA
デンマーク	Copenhagen	コペンハーゲン	CPH		Osaka	大阪	OSA
アイルランド	Dublin	ダブリン	DUB		(Kansai)	(関西)	(KIX)
スイス	Geneve	ジュネーブ	GVA		Sapporo	札幌	SPK
	Zurich	チューリヒ	ZRH		(New Chitose)	(新千歳)	(CTS)

3. 国際航空運賃

(1) IATAとキャリア運賃

国際航空運賃は、各航空会社が共通の運賃・規則を適用するIATA（国際航空運送協会=International Air Transport Association）で設定されるIATA運賃と、各航空会社が自社独自で運賃額や適用規則を定めることができるキャリア運賃の2種類があったが、2018年11月にすべてのIATA運賃が廃止されたため、国際航空運賃はキャリア運賃のみとなっている。

ただし、マイルージ計算や運賃チェックなどの各種の運賃計算に関わる基本のルールは、別途に定めがない限り、IATAの運賃計算規則が適用される。

(2) 小幼児運賃

大人が同伴する12歳未満の旅客は、旅行開始日（最初の区間の搭乗日）における年齢で、小児と幼児に分かれる。年齢と適用運賃は以下のとおり。原則、適用規則は大人と同じで、また適用した小幼児運賃は当該航空券の旅行終了時まで有効となる。

ただし運賃種類や利用クラスにより、また旅行期間中に2歳の誕生日を迎える場合などにおいて、航空会社により取り扱いが異なるので、実際に小幼児運賃を適用する際は、その都度、航空会社への確認が必要となる。

①小児（Child）：2歳以上12歳未満

- 大人が同伴する場合、原則、大人運賃の75%を適用する。（ただし運賃種類・クラス・方面等によっては、大人運賃を適用する場合がある）
- 大人が同伴しない場合は、大人運賃を適用する。

②幼児（Infant）：2歳未満

- 原則、大人運賃の10%を適用する。（無料ではない）
- 大人が同伴しない幼児の一人旅は、認められない。（搭乗不可）
- 座席は利用できない。座席を利用する場合は、小児運賃を適用する。

(3) その他の付加運賃、諸料金、税金等

国際航空券を発券する際は、運賃以外に支払いが必要な（徴収される）ものがある。以下の①②③のいずれも、出発日でなく、航空券の発券日に有効なものを適用する。

① 燃油特別付加運賃（燃油サーチャージ）

航空燃油価格が一定の水準を超えた場合、航空会社は「燃油サーチャージ」を徴収している。（水準以下の場合には徴収しない。）

- 徴収額は原則、2ヵ月ごとに見直しが行われる。
- 航空会社、方面、区間等により、それぞれ徴収額や適用の有無が異なる。なお一部の航空会社は、徴収をしていない。（経費として運賃に含めている）
- 全旅客/全運賃に適用し、運賃種別等による適用免除はない。
（ただし座席を利用しない幼児は、多くの航空会社が適用を免除している）

② 航空保険特別料金（航空保険料）

各航空会社が不慮の事故等に備えて支払う保険料の高騰に伴い、増額分の一部を旅客より徴収している。適用範囲や取扱方は前項「燃油サーチャージ」と同じ。

③ 諸料金・税金等

燃油サーチャージや航空保険料以外にも、航空券に含めて徴収される各国の諸料金・税金等がある。国、空港、運賃、年齢等により、また乗り継ぎや途中降機により要・不要が異なるなど多種・多様にわたっている。なお原則として以下のものは、幼児運賃を適用する旅客は無料である。

- 日本の空港施設使用料（略：PSFC／単位：円）

〔国際線の出発時に徴収される：空港は抜粋〕

空港 旅客	成田 (注1)	羽田	中部 (注2)	関空 (注3)	福岡	新千歳	仙台
大人	2,460	2,950	2,620	3,310	980	2,610	700
小児	1,240	1,470	1,310	1,660	490	1,300	350

(注1) 第3ターミナルは、大人1,370円、小児690円

(注2) 第2ターミナルは、大人1,300円、小児650円

(注3) 第2ターミナルは、大人・小児同額：1,250円

*一部の空港においては、国際線の乗り継ぎに伴う日本国内線を利用する場合、国内線空港施設使用料が、別途徴収される。（詳細は省略）

- 日本の旅客保安サービス料（略：PSSC／単位：円）

〔国際線の出発時に徴収される：空港は抜粋〕

空港 旅客	成田	羽田 (注4)	中部	関西	仙台
大人・小児	700	230	580	320	240

(注4) 徴収をしない航空会社がある
*各空港ともターミナルによる徴収額の違いはない

*国内線利用時の徴収はない。

- 日本の国際観光旅客税（出国税）
日本のすべての空港の「国際線の出発」で徴収される。大人・小児とも1,000円、2歳未満の幼児は、座席利用の有無に関わりなく無料である。
- 日本以外（外国）の各空港でも、さまざまな諸料金・税金等が徴収される。徴収の対象（空港使用料、保安税、出入国税、入国・税関審査料、動植物検疫料、騒音税、通行税など）は、国・空港等により異なる。（詳細は省略）別途定めがない限り、原則として小児運賃適用旅客は大人と同額が徴収される。

4. 手荷物

航空会社は、航空機を利用する旅客の手荷物を、下記の2つに分類している。

機内持込み手荷物 (Hand Carried Baggage)	旅客が機内に持って入る手荷物で、機内の座席の下や棚などの所定の場所に格納できるもの。
受託手荷物 (Checked Baggage)	旅客が航空会社に運搬を委託する手荷物で、チェックイン時に航空会社カウンターで預け、到着空港で引き取るもの。預けた際には預り証の控片（クレームタグ）が旅客に手渡される。

注1：小児運賃を適用する旅客は、特に明記がない限り、大人と同じ手荷物規則を適用する。なお一部無料扱いとなるものがある。（右ページ（2）①参照）

注2：コードシェア便を利用する場合、手荷物の受託条件や許容量については、航空会社や行先により各々の取扱いが異なるので、航空会社への確認が必要である。

航空会社が無料で運送する旅客1名あたりの手荷物の最大量を、「無料手荷物許容量（Free Baggage Allowance）」といい、「機内持込み手荷物」と「受託手荷物」の許容量が別々に定められている。

各航空会社は路線・区間や利用クラスごとにその許容量（個数・サイズ・重量）の範囲を定めることができるため、利用する航空会社により、その許容量や適用規則が異なる。（区間・クラスにより、受託手荷物を有料とする航空会社もある）

以下は参考例として「日本航空（JL）国際線」の手荷物規則の概要を掲載した。

(1) 機内持込み手荷物

機内に持ち込むことができる手荷物は、受託手荷物と異なり、利用クラス・適用運賃に関わらず、旅客1名あたりの許容量（制限）は同じである。

身の回りの品（ショッピングバッグ、ハンドバッグなど）1個のほかに、幅55cm×高さ40cm×奥行き25cm以内で、かつ3辺の和が115cm以内のサイズの手荷物1個まで持ち込みが可能。ただし、両者の合計重量は10kgを超えてはならない。

※上記サイズを超える手荷物、および収納スペースや安全上の観点から機内にて適切に収納できないと判断される手荷物は、受託手荷物となる場合がある。

(2) 受託手荷物

① 無料手荷物許容量

受託手荷物は、利用クラス・適用運賃などにより、無料で預けることができる荷物の個数・サイズ・重量のそれぞれの許容量が定められている。

- ファーストクラスとビジネスクラス：3個まで
それぞれの手荷物は3辺（幅・高さ・奥行）の和が203cmを超えないこと。
かつそれぞれが32kgを超えないこと。
- プレミアムエコノミークラスとエコノミークラス：2個まで
それぞれの手荷物は3辺（幅・高さ・奥行）の和が203cmを超えないこと。
かつそれぞれが23kgを超えないこと。
- 幼児運賃を適用する旅客
クラスを問わず1個（重量は大人の規則に準ずる）で、かつ3辺（幅・高さ・奥行）の和が203cmを超えないこと。
- 小児運賃・幼児運賃を適用する旅客が利用する「折りたたみ式ベビーカー」「幼児用ゆりかご」「チャイルドシート」は無料手荷物許容量には含めないで、別途、無料で預けることができる。

【参考】NH（全日空）の受託手荷物の規則（概要）は下線の部分がJLと異なる。

- ・ファーストクラス：3個まで、重量は各々32kgまで、3辺の和は各々158cmまで
- ・ビジネスクラス：2個まで、重量は各々32kgまで、3辺の和は各々158cmまで
- ・プレミアムエコノミークラス：2個まで、重量は各々23kgまで、3辺の和は各々158cmまで
- ・エコノミークラス：0～2個まで、重量は各々23kgまで、3辺の和は各々158cmまで

② 特別手荷物料金

サーフボード／ウインドサーフィン／ペットを預ける場合、無料手荷物許容量の範囲に含めることができないため、各々個別に特別料金を支払う。（詳細は省略）

③ 超過手荷物（Excess Baggage＝エクセス）料金

個数・重量・サイズのそれぞれの許容量を超える受託手荷物を預けるときは、それぞれに対する超過手荷物料金を支払う。（詳細は省略）

(3) 手荷物受付の条件

- ①受託手荷物・機内持込手荷物のいずれにもできないもの
 - 人命や財産に危険をおよぼすおそれのある物品（火薬類、引火性液体など）や、出発国・到着国・通過国の適用法令により運送を禁止されているもの。
- ②受託手荷物にできないもの（機内持ち込み手荷物にする）
 - 現金、宝石などの高価品や携帯電話、カメラ、カードなどの貴重品。
- ③機内持込手荷物にできないもの（受託手荷物にする）
 - ハサミ、果物ナイフ、ゴルフクラブ、工具など。
- ★★ ④液体物の機内持ち込みについて
国際線のほとんどの路線では、液体物（ジェル状のものやエアゾール・スプレーも含む）に対して厳しい機内持ち込み制限がある。
 - 全ての液体はそれぞれ100ml以下の容器に入れる。
 - それらの容器を容量1リットル以下のジッパーの付いた透明プラスチック袋に余裕をもって入れる。
 - 透明プラスチック袋は1人1袋まで。※出国手続き後の出発ロビー内店舗で購入した液体物は、機内への持ち込みが可能だが、海外で乗り継ぐ場合は、再検査の際に、海外のルールに従い没収される可能性がある。
- ⑤その他、喫煙用ライターやマッチなどの持ち込みについては、航空会社、国、出発地によって、禁止または個数・容量等の制限がある。

(4) 受託手荷物の紛失・破損

航空会社に預けた手荷物が紛失・破損した場合は、到着空港内にある航空会社の手荷物事故の処理窓口（Lost And Found）に届け出て、手荷物事故報告書（PIR = Property Irregularity Report）を作成してもらい、必要な手続きを行う。この際には手荷物の預り証（クレーム・タグ）を提示するが、航空会社・空港によっては、あわせて航空券（eチケットお客様控え）や搭乗券の提示を求められる場合もある。

紛失の場合は補償金の支払い、破損の場合は修理対応または補償金の支払いが行われるが、補償の限度額は航空会社により異なる。

5. コードシェア（共同運航）便

複数の航空会社が、一つの航空便にそれぞれの航空会社の便名をつけて運航される便のことで、共同運航便とも呼ばれる。

実際に運航を行う航空会社を「オペレーティングキャリア（運航社）」、自社の便名をつけて販売のみを行う航空会社を「マーケティングキャリア（販売社）」という。実際の運航は一つの航空会社が行うが、販売や宣伝などは複数の会社がそれぞれ行い、一定の配分方式により、収益を分配する。

コードシェア便を利用する際は、原則以下の取り扱いとなる。

- 実際に運航を行う航空会社が担当する（行う）もの：

運航機材、乗務員・機内サービス、空港のチェックイン

- 予約便名の航空会社が定める規則や徴収額を適用するもの：

運賃・規則、燃油サーチャージ、航空保険料

（例：P151のOAG-FRA発TYO行）NH5854便を予約したときは（LHが実際に運航を行うコードシェア便であるが）NHが定める運賃・規則や燃油サーチャージを適用する。

- 上記以外（その他の規定）：

手荷物の受託条件や許容量に関するもの、小児・幼児の運送に関するもの、運送の拒否に関するもの等については、航空会社により、また行き先等により扱いが異なるので、実際に運航を行う航空会社または予約便名の航空会社に当該事項の確認を行う必要がある。

★★ 6. 最少乗継時間 Minimum Connecting Times = MCT

空港に航空機で到着して別の便に乗り継ぐ場合、乗り継ぎを行うために最低限必要な時間を「最少乗継時間=MCT」という。

MCTは、乗り継ぎのパターン（国内線⇄国際線、国際線⇄国際線など）、ターミナルや空港間の移動を伴う場合などにより各々定められているが、MCTを満たさない乗り継ぎでは、接続する便の予約はできない。

MCTはGDS（旅行関連の予約・発券システム）や航空会社のホームページなどで確認することができる。

〔日本航空（JL）の表示例（抜粋）〕

空港	乗り継ぎパターン	最少乗継時間
羽田空港内	JL国内線 → JL国際線	70分
	JL国内線 → 他社国際線	120分
羽田空港→成田空港 (空港間の移動を伴う場合)	JL国内線 → 成田空港発JL国際線	180分
	JL国内線 → 成田空港発他社国際線	210分

※2025年1月現在

【参考】OAG Minimum connecting timesの表の見方

以下の表はOAG航空時刻表（P151）に掲載されていた上海のMCT例である。現在、OAG航空時刻表では、この表の掲載は休止されているが、国家試験においてMCTの問題が出題される場合、以下の表が資料として提示されているため、必要最低限の見方を解説する。

〔上海のMCT〕

Shanghai, China		SHA
SHA (Hongqiao)		
Domestic to Domestic		1hr 30mins
Domestic to International		1hr 30mins
International to Domestic		1hr 30mins
International to International		1hr 30mins
PVG (Pu Dong)		
Terminal 1		
Domestic to Domestic		2hr
Domestic to International		2hr
International to Domestic		2hr
International to International		2hr
Terminal 1 to Terminal 2		
Domestic to Domestic		2hr 30mins
Domestic to International		2hr 30mins
International to Domestic		2hr 30mins
International to International		2hr 30mins

Terminal 2 to Terminal 1	
Domestic to Domestic	2hr 30mins
Domestic to International	2hr 30mins
International to Domestic	2hr 30mins
International to International	2hr 30mins
Terminal 2 to Terminal 2	
Domestic to Domestic	2hr
Domestic to International	2hr
International to Domestic	2hr
International to International	2hr
Inter-airport PVG to/from SHA	4hr

- Domestic to Domestic……………国内線で到着、国内線に乗り継ぎ
- Domestic to International ……………国内線で到着、国際線に乗り継ぎ
- International to Domestic ……………国際線で到着、国内線に乗り継ぎ
- International to International ……………国際線で到着、国際線に乗り継ぎ

① SHA (Hongqiao=虹橋) 空港内における乗り継ぎのMCT :

- 乗り継ぎのパターンのいずれの場合も、1時間30分 (1hr 30mins)

② PVG (Pu Dong=浦東) 空港内における乗り継ぎのMCT :

- ターミナル1内の乗り継ぎは、すべてのパターンで2時間
- ターミナル1⇄ターミナル2相互間の移動を伴う乗り継ぎは、すべてのパターンで2時間30分
- ターミナル2内の乗り継ぎは、すべてのパターンで2時間

③ PVG⇄SHAの空港相互間の移動を伴う乗り継ぎのMCT (右側最下段の記載) :

- 到着と出発の利用空港が異なる場合は4時間

羽田空港 (HND) からJL085便で浦東空港 (PVG) ターミナル1に14:00に到着し、浦東空港のターミナル2からシンガポール空港 (SIN) に行く場合、MCTは2時間30分 (PVG / Terminal 1 to Terminal 2 / International to International) なので、16:30以降に浦東空港ターミナル2を出発する乗継便を手配する必要がある。

★★★ 7. アライアンス (Alliance)

アライアンスとは「(相互利益などのために) 同盟 (を結ぶこと)」という意味で、提携航空会社の連合組織のこと。

マイレージプログラムの相互加算、フライトの共同運航 (コードシェア)、乗継時間のスケジュール調整など、旅客の利便性を図っている。1990年代から一部の航空会社間で行われていたが、近年は世界的な規模で結成されている。

アライアンスと主な参加会社(日本就航の航空会社の抜粋/名称は一部略/2025年1月現在)

* 加盟・脱退・移行がしばしば発生するため、最新の情報に注意が必要。

アライアンス名称	ヨーロッパ系会社	アジア・オセアニア系会社	北米・南米系会社
スターアライアンス (Star Alliance)	<ul style="list-style-type: none"> ・ルフトハンザドイツ航空 (LH) ・スイスインターナショナル (LX) ・オーストリア航空 (OS) ・ターキッシュエアラインズ (TK) ・LOTポーランド航空 (LO) ・エジプト航空 (MS) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本空輸 (NH) ・アジアナ航空 (OZ) ※1 ・シンガポール航空 (SQ) ・タイ国際航空 (TG) ・ニュージーランド航空 (NZ) ・中国国際航空 (CA) ・エバー航空 (BR) ・エア・インディア (AI) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エア・カナダ (AC) ・ユナイテッド航空 (UA)
スカイチーム (SkyTeam)	<ul style="list-style-type: none"> ・ITAエアウェイズ (AZ) ・エールフランス (AF) ・アエロフロート (SU) ※2 ・KLMオランダ航空 (KL) ・スカンジナビア航空 (SK) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大韓航空 (KE) ・ベトナム航空 (VN) ・チャイナエアライン (CI) ・中国東方航空 (MU) ・ガルーダ・インドネシア航空 (GA) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アエロメヒコ (AM) ・デルタ航空 (DL)
ワンワールド (oneworld)	<ul style="list-style-type: none"> ・フィンエアー (AY) ・ブリティッシュ・エアウェイズ (BA) ・イベリア航空 (IB) ・カタール航空 (QR) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本航空 (JL) ・カンタス航空 (QF) ・キャセイパシフィック航空 (CX) ・マレーシア航空 (MH) ・スリランカ航空 (UL) ・フィジー・エアウェイズ (FJ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカン航空 (AA)

※1 OZはKEへ統合する予定。

※2 SUはスカイチーム加盟を一時的に停止している。

8. 航空時刻表

国際航空時刻表には、OAG Flight Guide (Worldwide版) があり毎月発刊されている (以下OAGと略す)。また、各航空会社の予約端末 (GDS=Global Distribution System) を利用して、スケジュールなどの各種情報の検索を行うこともできる。ここでは、OAGとGDSの時刻表に記載される、記号・略号などの見方について解説する。

★★ (1) OAG航空時刻表の見方

左は東京 (TYO) 発パリ (PAR-フランス) 行、右はフランクフルト (FRA-ドイツ) 発東京 (TYO) 行のOAG時刻表の抜粋である。

From Tokyo, Japan TYO GMT+9		From Frankfurt, Germany FRA GMT+1	
Paris PAR 6033m/s/9707km GMT+1 CDG-C. de Gaulle		Tokyo TYO 5804m/s/9338km GMT+9 HND-Haneda Apt, NRT-Narita Apt	
MTWTFSS	0825 HND ₃ 1455 CDG _{2E} JL045 - 773 FCY	MTWTFSS	1130 FRA ₁ 0844+1 HND ₂ NH204 - 789 FCY
M·MT·SS Until 7Nov	0905 HND ₃ 1555 CDG _{2E} AF281 - 77W FCY	MTWTFSS	1130 FRA ₁ 0844+1 HND ₂ LH498 - 789 FCY
MTWTFSS	0945 HND ₂ 1625 CDG ₁ NH215 - 789 FCY	MTWTFSS	1405 FRA ₁ 1045+1 HND ₃ NH5854 - 343 FCY
MT·TFS· Until 21Nov	2250 HND ₃ 0545+1 CDG _{2E} AF279 - 77W FCY	MTWTFSS	1405 FRA ₁ 1045+1 HND ₃ LH716 - 343 FCY
MT·TFS From 22Nov	2250 HND ₃ 0545+1 CDG _{2E} AF279 - 77W FCY	MTWTFSS	1940 FRA ₂ 1700+1 NRT ₂ BA4602 - 789 CY
connections	depart arrive flight	MTWTFSS	1940 FRA ₂ 1700+1 NRT ₂ AY5826 - 789 CY
MTWTF-S	1210 NRT ₁ 1830 ZRH LX161 - 77W FCY	MTWTFSS	1940 FRA ₂ 1700+1 NRT ₂ JL408 - 789 FCY
	2100 ZRH 2220 CDG ₁ LX646 - 320 FCY	MTWTFSS	2045 FRA ₁ 1645+1 HND ₃ NH224 - 77W FCY
		MTWTFSS	2045 FRA ₁ 1645+1 HND ₃ LH4912 - 77W FCY
↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑			
ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ			

時刻表には以下のような順序で記載される。

例：TYO発PAR行のAF279便 (Until 21Novのフライト)

MT · TFS · Until 21Nov	2250	HND ₃	0545+1	CDG _{2E}	AF279	-	77W	FCY	
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

ア. 運航曜日

左から順に、M = 月曜日、T = 火曜日、W = 水曜日、T = 木曜日、F = 金曜日、S = 土曜日、S = 日曜日です。

また・は運航されない曜日を表す。AF279便 (Until 21Nov) は「MT·TFS·」となっているので、月・火・木・金・土の週5便の運航 (水・日は運航しない) である。

イ. 運航期間

運航される期間 (または月日) が記載される。ここが空欄になっている場合は、運航期間の限定はない。(ただしOAGの記載は発行日より2ヵ月間のみ有効)

- Until 21Nov = 11月21日までの運航
- From 22Nov = 11月22日よりの運航

その他の例として、

- 5 - 14Nov = 当該便の運航期間は11月5日～14日

ウ. 出発時刻

すべて24時間制の現地時刻で記載される。(22:50 = 午後10時50分)

エ. 出発空港・ターミナル番号

出発都市の都市コード (複数の空港がある場合は空港コード) が表示され、さらに複数のターミナルがある場合は、ターミナル番号が追記される。

AF279便 = 羽田空港 (HND) の第3ターミナルから出発する

オ. 到着時刻と到着日

- 出発時刻と同様に24時間制の現地時刻で記載される。
- 時刻のみの記載であるときは、出発日と同日に到着する。(JL045便のTYO出発は08:25で、同日の14:55にPARに到着する)
- 到着時刻の後ろに、+または-の表示がある場合は、出発日と到着日が同一でない(出発と到着の日付が異なる)ことを表す。

+ 1 = 翌日着 (AF279便は0545+1)

= PARの到着はTYO発の翌日の05:45

+ 2 = 翌々日着 (出発の2日後に到着: 0510+2のように表示される)

カ. 到着空港・ターミナル番号

出発空港の項 (P151エ.)と同様に、空港(または都市)コードが記載され、さらに複数のターミナルがある場合は、ターミナル番号が追記される。

キ. 便名 (コードシェア便名)

- 最初の2文字がキャリアコード、続けて便名。
- FRA-TYOの★NH5854便のように、フライト番号の前に★の表示がある便は、他の航空会社の機材で運航されるコードシェア便であることを表す。
NH5854便とLH716便は、運航曜日と期間、出発時刻とターミナル番号、到着時刻および到着日とターミナル番号等が一致しているため、NH5854便はLH716便の機材で運航されることがわかる。

ク. ストップ (途中寄航) 回数

- 便名の右側にノンストップ便か、途中寄航をする経由便かの区別が記載される。
 - = ノンストップ便 (途中寄航地はなし)
 - 1 = 経由便 (出発から到着までの間で、途中寄航する都市が1つある)
- (経由便の表示例: TYO発HKG行の抜粋)

<hr/>					
From Tokyo, Japan TYO GMT+9					
<hr/>					
Hong Kong HKG 1790m/2880km GMT+8					
MTWTFSS	1450	NRT2	1855	HKG1	CX527 - 359 FCY
MTWTFSS	1520	NRT2	2145	HKG1	CX451 1 773 FCY

- CX527便は途中寄航地のないノンストップ便(-)だが、CX451便はTYO~HKG間で途中1回の寄航地がある経由便である。
- 寄航する都市(空港)名については、航空予約端末や各航空会社のホームページや時刻表で確認することができる。

ケ. 航空機の機種

当該便の使用機材コードが記載される。

この欄に★マークが表示されている場合は、下の行に経由便の寄航地や使用機材変更の旨が記載される場合がある。(例: P157のDL31便)

コ. クラス (客室設備)

当該便の客室設備 (クラス) を記載。F (ファーストクラス)、C (ビジネスクラス)、Y (エコノミークラス) の3つのクラスコードで表す。

サ. 直行便 (ノンストップ便と経由便)

● 出発地から目的地までの間を1つの便名で運航する (便名を変更しない) 便には、途中経由をしない「ノンストップ便」と、他の都市に寄航 (途中経由) する「経由便 (例: P152ク. のCX451便)」の2つがあり、OAGにおいては、この2つを併せて「直行便」と呼んで、この欄に記載している。

● ただし、旅行業約款においては、途中経由をしない「ノンストップ便」のみが、直行便という表記 (呼称) が可能であるとしている。

〔例〕 TYO-HKG間の旅程でCX451便を利用するときは、途中寄航する便なので、パンフレットなどには、当該便を「経由便」と記載しなければならない。(直行便と記載してはならない)

シ. 乗継便 (connections)

出発地から目的地までの間で、他の都市 (空港) において異なる便名に乗り継ぎ (乗り換え) を行う便が、直行便の後ろに「connections」便として記載される。

● TYO-PARの乗継便例: ZRH (チューリヒ) でLX161からLX646に乗り継ぐ

1210 NRT₁ 1830 ZRH LX161

2100 ZRH 2220 CDG₁ LX646

LX161はNRTを12:10 (乗継便の発地TYOの時刻は太字で表記) に出発し、ZRH (チューリヒ) に同日の18:30に到着。

乗継便のLX646はZRHを同日の21:00に出发し、CDGに同日の22:20 (乗継便の目的地PARの時刻は太字で表記) に到着する。

(2) GDS航空時刻表の見方

GDS (Global Distribution System) とは、航空会社や旅行会社などが使用している、旅行関連の予約・発券システムである。これに所定のフォーマットを入力することで航空時刻表を検索することができる。

下記は代表的なGDSであるアマデウス (AMADEUS) による東京発ニューヨーク行きの時刻表の表示例である。GDSにより、検索結果の項目や表示の順序は異なる。

東京発 ニューヨーク行 (抜粋)

TN01JANTYONYC											
** AMADEUS TIMETABLE - TN ** NYC NEW YORK.USNY										01JAN25 08JAN25	
1	NH:UA7910	D	HND 2	JFK 7	1020	0900	0	01DEC24	13MAR25	77W	12:40
2	NH 110	D	HND 2	JFK 7	1020	0900	0	01DEC24	13MAR25	77W	12:40
3	JL 006	146	HND 3	JFK 8	1105	1000	0	02JAN25	30JAN25	789	12:55
4	JL:AA8403	146	HND 3	JFK 8	1105	1000	0	02JAN25	30JAN25	789	12:55
5	UA:NH6452	D	NRT 1	EWR B	1730	1545	0	02DEC24	13MAR25	789	12:15
6	UA 078	D	NRT 1	EWR B	1730	1545	0	02DEC24	13MAR25	789	12:15

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
 ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ

ア：便名。コードシェア便の場合、左側に記載の航空会社が運航会社。

(NH：UA7910=運航航空会社はNH)

イ：運航曜日

D=毎日運航される。(Daily)

JL006便は「146」となっているが、これは月・木・土の週3便の運航の意。

(1=月曜日、2=火曜日、3=水曜日、4=木曜日、5=金曜日、6=土曜日、7=日曜日)

ウ：出発空港 (3レター) とターミナル番号

出発空港コードが表示され、さらに複数のターミナルがある場合はターミナル番号が追記される。

NH110=羽田空港 (HND) 第2ターミナル (2) から出発する。

エ：到着空港 (3レター) とターミナル番号

UA078=ニューアーク空港 (EWR) ターミナルB (B) に到着する。

オ：出発時刻 (24時間制の現地時刻)

カ：到着時刻 (24時間制の現地時刻)

キ：ストップ回数

0：ノンストップ便 1：経由便 (出発から到着までの間で、途中寄港する都市が1つある)

ク：運航期間

ケ：機材

コ：所要時間

理解度チェック6 (解答はP207～209)

以下の各設問に答えなさい。

問1. 下記の記述で、正しいものは○、誤っているものは×で答えなさい。

- ① 容量150mlの容器に入ったハンドクリーム70gは、日本発の国際線客室内に持ち込むことができる。
*1g=1mlとして読み替えることとする。
- ② 小幼児運賃を適用する旅客の年齢基準は、航空券を発券する日の年齢である。
- ③ 複数の空港がある都市の場合は、各々の空港コードは異なっている。
- ④ 航空時刻表の、航空機到着時刻の後に「+1」と記載されている場合、到着が翌日(現地時刻)であることを表している。

問2. 下記の航空会社名の航空会社コードを、2文字のキャリアコードで答えなさい。

航空会社名	コード	航空会社名	コード
①Air Canada		⑤Emirates	
②Air China		⑥Finnair	
③Cathay Pacific Airways		⑦Malaysia Airlines	
④China Eastern Airlines		⑧Swiss International AirLines	

問3. 下記の航空会社名の航空会社コードと加盟するアライアンス(航空連合)との組み合わせで合致しているものに○を、合致していないものに×をつけなさい。

航空会社名	コード	アライアンス	正誤(○×)
①Air France	AF	Star Alliance	
②American Airlines	AA	oneworld	
③Vietnam Airlines	VN	SkyTeam	

問4. 空港と都市コードの組み合わせで、合致しているものに○を、合致していないものに×をつけ、合致していない場合(×のとき)は正しい都市コードを書きなさい。

空港コード	都市コード	正誤(○×)	正しい都市コード
①LGW	NYC		
②MXP	MAD		
③IAD	WAS		
④PVG	BJS		
⑤GMP	CJU		
⑥FCO	ROM		
⑦CDG	JKT		

問5. 下記の資料を参照して、正しいものは○、誤っているものは×で答えなさい。

- ① NH835便は、成田空港の第1ターミナルから出発する。
- ② GA875便は、羽田空港から出発し、毎日運航される便である。
- ③ 時刻表に記載の全ての便は、ジャカルタ・スカルノハッタ空港の第3ターミナルに到着する。
- ④ GA9153便は、JLが実際の運航を行うコードシェア便である。
- ⑤ JL729便は、ファーストクラスの設備がある便である。
- ⑥ 時刻表に記載の全ての便は、東京の出発日と同日の日付に、ジャカルタに到着する。
- ⑦ 全日空は、羽田発と成田発の便がある。

TYO発JKT行き OAG時刻表

Jakarta JKT 3593mils/5781km GMT+7		CGK-S-Hatta Apt	
MTWTFSS	1020 HND ₃ 1615	CGK ₃	*GA9353 - 789 CY
MTWTFSS	1020 HND ₃ 1615	CGK ₃	NH855 - 789 FCY
MTWTFSS	1055 NRT ₂ 1655	CGK ₃	*GA9153 - 789 CY
MTWTFSS	1055 NRT ₂ 1655	CGK ₃	JL725 - 789 CY
*T..F..	1145 HND ₃ 1730	CGK ₃	GA875 - 773 CY
*T..F..	1145 HND ₃ 1730	CGK ₃	*JL5011 - 773 CY
*T..F..	1145 HND ₃ 1730	CGK ₃	*NH5481 - 773 CY
MTWTFSS	1745 NRT ₂ 2355	CGK ₃	*GA9151 - 763 CY
MTWTFSS	1745 NRT ₂ 2355	CGK ₃	JL729 - 763 CY
MTWTFSS	1745 NRT ₁ 2355	CGK ₃	NH835 - 788 FCY
MTWTFSS	2255 HND ₃ 0450+1	CGK ₃	*GA9351 - 788 CY
MTWTFSS	2255 HND ₃ 0450+1	CGK ₃	NH871 - 788 FCY

問6. 東京発の以下の便でロンドンに到着後、当日中にロンドンからの乗継便を利用してそれぞれの目的地に行く場合、MCT (Minimum connecting times) の条件に適合している便の組合せをすべて選びなさい。

TYO-LON	目的地	LONからの乗継便
[便・着空港/ターミナル・着時刻]		[便・発空港/ターミナル・発時刻]
①BA008 LHR5 13:25	ローマ (ROM)	BA2540 LGW 15:25
②JL043 LHR3 15:10	バルセロナ (BCN)	BA486 LHR3 16:35
③NH211 LHR2 15:25	マンチェスター (MAN)	BA1398 LHR5 17:10

[LONのMCT]

London, United Kingdom		LON
Flights to the Rep. of Ireland and Channel Islands are domestic. Flights from these points are international.		
LHR (Heathrow)		
Terminal 2		1hr
Terminal 3		
International to International		1hr 10mins
Terminal 4		
International to International		1hr
Terminal 5		1hr

Terminal 2 to 3	1hr 15mins
Terminal 2 to 4	1hr 30mins
Terminal 2 to 5	1hr 30mins
Terminal 3 to 2	1hr 15mins
Terminal 3 to 4	1hr 30mins
Terminal 3 to 5	1hr 30mins
Inter-airport LHR to/from LGW	2hr 30mins
Inter-airport LHR to/from LTN	3hr 25mins
Inter-airport LHR to LCY	3hr 30mins
Inter-airport LCY to LHR	3hr

問7. ロンドン (LON) 発ダラス (DFW) 行のOAG時刻表に関する以下の間に答えなさい。(時差表はP128)

- ① 10月10日に運航するDL31便を利用したときの、LON-DFW間の所要時間を答えなさい。
 - ② 10月10日に運航する、米国のシカゴで乗り継ぐブリティッシュ・エアウェイズ (BA) の乗継便を利用する場合、乗り継ぎに要する時間を含めないときの、LON-DFW間の所要時間を答えなさい。
 - ③ OAG時刻表に関する (ア) (イ) (ウ) の説明で、正しいものだけをすべて選んでいる選択肢を a. ~ d. の中から選びなさい。
 - (ア) DL31便は、アトランタに途中寄港し、アトランタで機材を変更する便である。
 - (イ) 時刻表に記載のすべての直行便 (OAG上の定義による) は、ダラス・フォートワース空港のDターミナルに到着する。
 - (ウ) 時刻表に記載のすべての便は、ロンドンを出発した日と同日にダラスに到着する。
- a. (ア) (イ) b. (ア) (ウ) c. (イ) (ウ) d. (ア) (イ) (ウ)

LON発DFW行きOAG時刻表

Dallas DFW 4744m/7633km GMT-5				
DFW-Intl Apt				
MTWTFSS	1015	LHR ₃	1430	DFW _D AA21 - 77W FCY
MTWTFSS	1015	LHR ₃	1430	DFW _D BA1590 - 77W FCY
MTWTFSS Until 30Oct	1015	LHR ₃	2010	DFW _E DL31 1 * CY
DL 31 Equipment 333-ATL-321				
MTWTFSS From 31Oct	1230	LHR ₃	2208	DFW _E DL31 1 * CY
DL 31 Equipment 764-ATL-321				
MTWTFSS Until 30Oct	1410	LHR ₅	1810	DFW _D BA193 - 781 FCY

connections	depart	arrive	flight	class
MTWTFSS From 31Oct	1545	LHR ₅	2110	DFW _D BA193 - 781 FCY
MTWTFSS 7-27Oct	1220	LHR ₅	1505	ORD ₅ BA295 - 781 FCY
	1645	ORD ₃	1920	DFW _D BA1690 - 321 CY
***TFS* From 28Oct	1220	LHR ₅	1505	ORD ₅ BA295 - 781 FCY
	1650	ORD ₃	1925	DFW _D BA1690 - 321 CY
MTW*F*S Until 6Oct	1220	LHR ₅	1505	ORD ₅ BA295 - 781 FCY
	1730	ORD ₃	1955	DFW _D BA4883 - 321 CY

第3章 鉄道

ヨーロッパ各国間の移動手段として鉄道を利用する日本人旅行客も多い。ここではヨーロッパの鉄道の基礎的な知識として、列車の種類や設備、日本で購入できる乗車券、鉄道パス、ヨーロッパ鉄道時刻表などについてを、また米国、カナダ、オーストラリアやアジアの鉄道についてはその概要をまとめた。

1. ヨーロッパの鉄道

(1) ユーレイル (Eurail)

ヨーロッパでは、各国が独自の鉄道（国鉄や私鉄）を運営しているが、国土が地理的に隣接することから、相互に列車が乗り入れている。また、各国の車両を連結して編成された国際列車がいくつもの国にまたがって運行されている。

これらヨーロッパ各国の鉄道の国際的な組織をユーレイル (Eurail) といい、下記33の国々の鉄道会社が加盟している。(以下、それらの国々を「ユーレイル適用国」と呼ぶ。)

運行される列車の特徴、ダイヤ、運賃・料金などは、各種ウェブサイトやヨーロッパ鉄道時刻表 (P168) などで調べることができる。

ユーレイル適用国 (33カ国) :

オーストリア (リヒテンシュタイン含む)、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク、ブルガリア、クロアチア、スロベニア、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス (モナコ含む)、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、モンテネグロ、セルビア、ノルウェー、ポルトガル、ルーマニア、スペイン、スウェーデン、スイス、スロバキア、トルコ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、英国、リトアニア、北マケドニア、エストニア、ラトビア

※ロシア等、いくつかの国々の鉄道会社は、ユーレイルに加盟していない。

(2) ヨーロッパの鉄道の特徴

日本の鉄道 (JR) と比較しながら、ヨーロッパの鉄道の特徴を挙げてみる。

項目	ヨーロッパ	日本 (JR)
駅の構造 (大都市)	* 行き止まりのターミナル式が多い。 * 行き先や列車により発着駅が異なることが多い。(※下記参照)	* 通り抜け方式が基本。
ターミナル間の接続	* 原則、国鉄路線による接続はない。 地下鉄やバスなどで移動する。	* JR路線や地下鉄などで接続している。
ホームの高さ	* 地上約20～30cm位。車両の床面より低いので大きな荷物の出し入れが大変である。	* 車両の床の高さなので、荷物の出し入れは楽。
線路の幅 (軌道幅)	* 1.435mの標準軌 (一部の国で例外あり)	* 新幹線は1.435mの標準軌。 JR在来線は1.067mの狭軌。
発車合図・アナウンス	* 発車ベルやアナウンスは原則なし。 (TGVでは英語によるアナウンスがある)	* 発車ベルやアナウンスがある。
列車の分割や併合	* 国際列車は、別々の方面に向かう車両を連結している場合があるので、乗車の際は各車両の行き先表示板で確認する。 * 分割の際はアナウンスがないことが多い。	* あるが、ヨーロッパの鉄道ほどではない。 またアナウンスも丁寧に行われる。
入場・改札	* 検札は原則車内で行なわれる。多くの国で長距離列車は、改札なしでホームに入れる。(英国、スペイン、イタリア等の一部の国を除く)	* 改札口を通りホームに入る。
座席	* オープンサロン、コンパートメントの2種類。コンパートメントは個室形式。	* 基本的にはオープンサロン。
座席指定	* 全席指定でない任意予約制の列車は指定席車両と自由席車両の区別がない。予約席には、座席上部の電光表示板に予約区間が表示される。	* 指定席車両と自由席車両が区別されている。
指定券の発売	* 原則2ヵ月前から (列車により異なる) * 主要列車：ユーロスターは180日前、TGVは90日前から。(目安)	* 1ヵ月前から

※複数の駅を持つ都市では、行き先や列車などにより、発着駅が異なることがあるので注意が必要である。(下記は抜粋)

★★	パリ
	Nord=ノール (北) : ユーロスター、TGV (リール経由ベルギー方面) Est=エスト (東) : ICE、TGV (ドイツ方面) Lyon=リヨン : TGV (スイス、イタリア、スペイン、仏地中海方面=ニースなど) Montparnasse=モンパルナス : TGV (仏大西洋方面=ナント、ボルドーなど)
	ロンドン
	St Pancras=セントパンクラス : ユーロスター Paddington=パディントン : ヒースロー空港、英国西方面 (ウェールズなど) Waterloo=ウォーターロー : 英国南方面 (ポーツマス、サザンプトンなど) Kings Cross=キングスクロス : 英国北方面 (エディンバラなど)
	フランクフルト
	Hbf=中央 (Main)、Sud=南
	ブリュッセル
	Midi/Zuid=南、Central=中央、Nord=北
	マドリード
	Atocha=アトーチャ、Chamartin=チャマルティン

*パリとロンドンは、駅名と主要列車 (下線)、主要な行先・方面・都市等を併記

(3) ヨーロッパの列車の種類・主要列車

①列車の種類

ヨーロッパの列車の種類は、大きく分けると次のようになる。

◎高速列車：ユーロスター、TGVなどに代表される、人気の高速特急列車。

プレミアトレインとも呼ばれ、包括運賃制の列車が多い。

◎寝台・夜行列車：ユーロナイト、ナイトジェットなど。

◎特急列車：IC、ECなど。

◎その他：快速、急行、準急、普通列車など。

★★★★

②ヨーロッパの主要列車（列車略称）

代表的な高速列車や寝台車・夜行列車など（抜粋）

●日中の高速列車

列車名（略称など）	特 徴	包括運賃 （注1）	予約 （クラスなど）
Eurostar （ユーロスター）	<p>[ロンドン発着路線] ロンドンとパリ、ブリュッセル、アムステルダム間などを結ぶ国際列車。 [旧タリス(Thalys)路線] フランス、ベルギー、オランダ、ドイツの4カ国を結ぶ、ワインレッドの車体の国際列車。 ※タリス(Thalys)は2023年10月にユーロスターに名称変更された。</p> <p>[設備・サービス等（共通）] プレミア・プラス・スタンダードの3クラス制。プレミアはヨーロッパのトップシェフが考案した食事が提供される（一部の路線のみ）。プラスはロンドン路線のみ食事付き。ロンドン発着の場合、出発の30分前（プレミアは15～20分前）までにチェックインが必要。</p>	○	全席指定 （3クラス）
Train a Grande Vitesse （TGV：ティージーブイ）	フランス鉄道の高速度列車。フランス国内主要都市間やスイス、イタリア、ベルギー、ドイツなどの近隣諸国とも結んでいる。1等と2等の2クラスで全列車にビュッフェカーを連結。愛称は「inOui（イヌイ）」。パリ～スイス間を結ぶのは「TGVリリア」。パリの発着駅は運行路線により異なるので注意。	○	全席指定 （2クラス） （注2）
Italo （イタロ）	イタリア国内の高速度列車。イタリア国内の主要都市を結ぶ。Nuovo Trasporto Viaggiatori社が運行。ユーレイルバスは利用できない。	○	全席指定 （4クラス）
Le Freccie （フレッチャ）	イタリア国内の高速度列車。トレニタリアが運行。イタリア国内の主要都市を最高時速300km/hで結ぶフレッチャロッサ（Frecciarossa FR 赤い矢）、最高時速250km/hで結ぶフレッチャアルジェント（Frecciargento FA 銀の矢）、イタリア郊外にもアクセスできるフレッチャビアンカ（Freccia Bianca FB 白い矢）の3種類の列車がある。	○	全席指定 （FR：4クラス 他：2クラス）
Alta Velocidad Espanola （AVE：アベ）	スペインの高速度列車。マドリードを基点に、バルセロナ、コルドバ、トレド間などを運行。	○	全席指定 （3クラス）（注3）
X2000 （エックス2000）	スウェーデン鉄道の高速度列車。ストックホルムを基点に国内主要幹線とデンマークのコペンハーゲンまで乗り入れ。	○	全席指定 （2クラス）
Inter City Express （ICE：アイシーイー）	ドイツの高速度列車。ドイツ国内を網羅しており、アムステルダム、ウィーン、チューリッヒ、パリなどの国際ルートもある。 *一部国際線を除き、予約なしでも乗車可能。	-	任意予約制 （2クラス）

列車名 (略称など)	特 徴	包括運賃 (注1)	予約 (クラスなど)
Railjet (レイルジェット)	オーストリアの高速列車。オーストリア国内区間のほかに、オーストリアからドイツ、スイス、チェコ方面などの国際ルートもある。 *一部クラス・区間を除き、予約なしでも乗車可能。	-	任意予約制 (3クラス)

●寝台・夜行列車

Euro Night (EN: ユーロナイト)	ヨーロッパの主要都市間を結ぶ国際夜行列車の総称。ブダペスト～ブカレストを結ぶイスター (Ister)、ブダペスト～プラハを結ぶメトロポール (Metropol) などがある。	○	全席指定
ÖBB Nightjet (ナイトジェット)	オーストリア鉄道の夜行列車。オーストリアを中心に、ドイツ、スイス、イタリアなどの主要都市間を結ぶ。寝台車+クシェット+座席車の編成が主流。	○	全席指定

●その他

Inter City (IC: インターシティ)	各国の国内長距離列車の総称。一部の国を除き、予約がなくても空席があれば乗車可能。	列車・設備により異なる
Euro City (EC: ユーロシティ)	ヨーロッパ都市間国際列車の総称。予約の要否は列車により異なる。	

●シーニックトレイン (景観列車)

グレッシャーエクスプレス (Glacier Express氷河特急)	世界でもっとも遅い特急と呼ばれ、スイスアルプスのツェルマット～サン・モリッツ間をおよそ8時間かけて運行するパノラマ列車。エクセレンスクラス、1等、2等の3クラス制。エクセレンスクラスは1席+1席のゆとりのある配列で、7コースメニューのランチやドリンク、コンシェルジュサービスなどが料金に含まれる。1等、2等のランチは事前予約制 (別料金)。通年運行しているが、冬季は1日1～2往復となる。	-	全席指定
ベルニナエクスプレス (Bernina Express)	スイスのクール～サン・モリッツ～イタリアのティラーノ間を運行するパノラマ列車。アルブラ線 (クール～サン・モリッツ) とベルニナ線 (サン・モリッツ～ティラーノ) の2つの区間を走る。ベルニナ線は高低差が約1800mという起伏あるルート。1等、2等の2クラス制。	-	全席指定
ゴールデンパスライン (GoldenPass Line)	ルツェルン～インターラーケン～モントルーを結ぶ全長約200kmのスイスの鉄道路線で、アルプスの山岳景観と湖を望むことができる。インターラーケン～モントルー間はパノラマ列車「ゴールデンパス・エクスプレス」が運行を開始。	-	任意予約制

(注1) 乗車する区間や列車により、包括運賃の他に追加料金が必要となる場合や、列車特有の包括運賃が設定される場合がある。

(注2) フランス～スイス間はビジネスプレミア、スタンダード1等、スタンダード2等の3クラス制。

(注3) 列車により、4クラス制の場合がある。

(4) ヨーロッパの鉄道利用の注意点

- ヨーロッパ諸国間における、鉄道利用の際の国境での手続きの煩わしさはほとんどない。シェンゲン協定加盟国間の旅行では、出入国の手続きは行われない。シェンゲン協定加盟国以外の国から、またはその国への旅行では、列車の走行中か、国境の駅で停車中に出入国手続が行われる。
- 列車の予約については下記の3つに分かれる。予約は日本の代理店や旅行会社でも可能である。(一部の列車を除く)
 - 1) 全席指定制(事前予約が必要)
 - 2) 任意予約制(予約は可能、但し予約なしでも利用が可能)
 - 3) 事前予約はできない(各駅停車、近郊列車など)
- 利用する際に注意を要する列車がある。(代表的な例)
 - ロンドン発着のユーロスター：出発の30分前までにチェックインを行う。(一部のクラスを除く) 出発駅で、出発国の出国審査と到着国の入国審査が行われる。
 - TGV：出発時刻の2分前に、各車両のドアが閉まる。
- さらに以下のように、特別な運賃や、追加料金、特別料金などが必要となる列車がある。
 - 包括運賃(次ページ③)を適用する列車(Global fares payable)
 - 追加料金の支払いが必要な列車(Supplements are payable)
 - 特別運賃(または特別料金)を適用する列車(Special fares payable)

(5) ヨーロッパの鉄道チケット

ヨーロッパの鉄道チケットは、① 区間乗車券 ② 指定券(座席・寝台) ③ 包括運賃チケット ④ 鉄道パス(周遊券)の4種類に大別される。

チケットの種類によって利用できる列車の種類や区間・範囲が異なる。

いずれのチケットも日本の代理店や旅行会社で販売しているので、現地の滞在時間を有効に使う意味からも、日本出発前に購入しておくことをおすすめしたい。

① 区間乗車券(普通乗車券)

主に短い距離を走行する列車に乗車するための片道運賃のチケットで、EC(ユーロシティ)やIC(インターシティ)などの特急料金・急行料金は含まれているが、座席指定料金や寝台料金は含まれていない。また包括運賃チケットを必要とする列車を利用するとき、ほとんどの場合、区間乗車券は使用できない。

区間乗車券は、乗車する日時が決められていないオープンチケットだが、使用期限は、乗車券に記載される利用開始日から4日間(一部の国は異なる)である。なお使用を開始した場合、乗車日の当日限り(当日の23:59まで)有効であり、2暦日にわたって(日をまたがって)利用することはできない。また区間内・利用当日

内における途中下車や他の列車への乗り換えは可能だが、逆戻り（利用した経路を引き返すこと）や、乗車券に記載される経路（路線）と異なる経路を利用することはできない。

② 指定券（座席・寝台）

予約を必要とする列車や、任意予約制の列車に確実に乗車するためのチケット。座席指定券、寝台指定券（クシェットを含む）がある。区間乗車券と同様に包括運賃チケットを必要とする列車の利用にはほとんどの場合、使用できない。

③ 包括運賃チケット（ジャーニーチケット）

包括運賃制の列車に乗車するためのチケット。包括運賃チケットが必要な列車は「ジャーニートレイン」と呼ばれる。

包括運賃チケットには、その列車に乗車するために必要な、乗車券と料金（指定席券・特急券・寝台券など）が含まれている。

近年は、ユーロスター・TGV等の高速列車や、国際寝台列車など、この包括運賃制を適用する列車が増えている。

パス所有者に対して、割引料金（パスホルダー料金）が適用される列車もあるが、割引料金の適用座席は少ないので早めに予約したほうが良い。

④ 鉄道パス（周遊券）

適用範囲・有効期間・通用日数などが定められ、その条件内であれば、乗り降りが自由（後戻りも可能）な周遊券。

ヨーロッパの鉄道パスの多くはユーレイル系の周遊パスであるが、その他にも各国の国鉄が独自に設定しているナショナルパスがある。

★ (6) ユーレイル周遊パス

ユーレイルの周遊パスは、ユーレイル適用国 (P158) の路線を利用できる周遊券で、料金には運賃、特急料金、急行料金のほかに、提携する船会社の乗船料金やバスなどの運賃が含まれている。

座席指定料金、寝台・クシェット料金は含まれていないので、全席指定制列車や夜行列車を利用する場合は、別途、座席指定券や寝台券が必要となる。また、包括運賃制の列車に乗車する場合、一部の列車には「パスホルダー料金」という割引料金が設定されている。

ユーレイルパスは、年齢により3つの区分があり、グローバルパス、グローバルパスフレキシィー、1ヵ国パスの3種類のパスがある。

①年齢区分 利用開始日における年齢で料金が異なる。

〔大人〕 28歳以上の年齢に適用

〔シニア〕 60歳以上の年齢に適用

〔ユース〕 12歳以上～28歳未満の年齢に適用

②種類

【グローバルパス】

- ユーレイル適用国 (33ヵ国) の周遊が可能。
- 1等車用と2等車用がある。
- 通用日連続のタイプのパスで、有効期間と通用期間 (使用可能日数) が同じ。各々の有効期間内であれば、毎日でも、どの日でも利用することができる。
- 15日/22日/1ヵ月/2ヵ月/3ヵ月の5種類。

【グローバルパスフレキシィー】

- ユーレイル適用国 (33ヵ国) の周遊が可能。
- 1等車用と2等車用がある。
- 通用日連続ではなく、フレキシィータイプというパスで、有効期間内の定められた通用期間 (使用可能日数) 内において、利用日と利用日数を任意に選択して利用すること
- 有効期間が2ヵ月間の場合は通用期間が10日と15日、有効期間が1ヵ月間の場合は通用期間が4日と5日と7日で、計5種類。

※グローバルパスフレキシィーの使用例

通用期間10日間、有効期間2ヵ月のパスを10月1日から使用を開始する場合、10月1日から有効期間内 (2ヵ月=11月30日まで) に、1日ずつ10回使用、あるいは2日間を5回使用、というような利用方法が可能である。

【1ヵ国 (ワンカントリー) パス】

- 1ヵ国内 (またはスカンジナビア地域内とベネルクス地域内) のみの周遊が可能。設定のない国もある。通用日数や有効期間などの条件や設定タイプは国 (地域) ごとに異なる。また、年齢区分がグローバルパスと異なる国も一部ある。

- いくつかの国においては、ユーレイルが販売しているパス以外に、各国の国鉄等がナショナルパス（次項（7））を独自に設定・販売している場合がある。

③ユーレイルパス利用上の注意点

- モバイルパス（Eパス）の発行となるため、スマートフォン、利用（旅行）先でのインターネット接続環境が必要。
- ユーレイル専用アプリ「レイルプランナー（Rail Planner）」のダウンロードが必要。
- 使用前に必ず使用開始手続き（パスポート番号の入力や、最初の旅行開始日の選択を行う。＝アクティベーションと呼ばれる）を行い、パスを有効化する。
- 発行日から11ヶ月以内に使用を開始しないと無効になる。
- 有効期間または通用期間が終了する日の23：59で無効となるので、その時間までに列車から下車していなければならない。
- 払い戻しは使用開始手続きをしていない未使用パスのみ可能。

④ユーレイルパスの子供料金

- パス利用開始日の年齢が基準となる。
- 大人パスの所持者に同伴される、座席を使用しない4才未満の子供は無料。
- 大人パスの所持者に同伴される、4才以上12才未満の子供は、大人1人につき2人が無料。3人目以降（及び子供のみするとき）は、ユースパスを購入する。

(7) ナショナルパス（ユーレイル周遊パス以外のパス）

ユーレイルの1ヵ国パス（P164）と異なる各国の国鉄が独自に設定・販売しているパスが「ナショナルパス」である。ユーレイル周遊パスにはない特典や利用範囲が設定されていることが多い。

代表的なナショナルパスとして、スイストラベルパス、英国鉄道パス（ブリットレイルパス）などがある。パスのタイプ、有効期間、通用期間、利用条件は各々のパスによって異なる。

(8) 列車の設備・等級

列車に連結される設備には、座席車・寝台車・クシエットがあり、原則1等と2等の等級がある。さらに食堂車やビュッフェカーなどが連結される列車もある。

①座席車

オープンサロンとコンパートメントの2種類がある。

オープンサロン (Open saloon)

車両内はドアや仕切りがなく、日本の新幹線普通車のように中央通路を挟んで両側に座席が配置されている。近年はこのオープンサロンの車両が主流となっている。

通常の座席配置は、1等が中央の通路を挟んで1列+2列の計3列、2等は中央の通路を挟んで左右2列ずつ計4列となっている。

コンパートメント (Compartment)

車両の片側が通路で、通路に面してドアのついた個室となっている。

通常の座席配置は、1・2等とも3人ずつ向かい合う6人席で、2等は若干スペースが狭い。

②寝台車 (Sleeping carまたはSleeper)

ドア付きの個室になっており、寝台部分には原則カーテンが付いている。

室内には、ベッド・シーツ・毛布・枕が備えられており、洗面台やハンガー等が完備され、列車によってはシャワーやトイレの設備もある。家族やカップルの場合を除き、原則、異性と同室となるような部屋割りは行わないことになっている。

寝台車は列車により設備が異なるが、通常、個室にベッドが1～3台設置されている。また使用する人数や設備によって、1等と2等のクラス料金が異なる場合がある。

③クシエット (Couchette=簡易寝台)

ドア付きの個室だが、寝台車に比べて簡易な設備の寝台車をクシエットという。

原則、寝台部分のカーテンがない。また各ベッドにシーツ・毛布・枕はあるが、洗面台やトイレは車両ごとに設置されているものを共用する。寝台車と異なり、男女相部屋となることもある。

クシエットの多くは2等のみで、片側2段1室4人タイプ、または片側3段1室6人タイプとなっている。フランス国内の列車のみ、1等の1室4人タイプもある。

④食堂車 (Restaurant carまたは座席での食事サービス)

食堂車が連結される列車がある。最近では座席にテーブルをセットして食事サービスが行われる(主に特等や1等)ことが多くなっているため、食堂車を連結する列車は減少傾向にある。なお座席で食事のサービスが行われる列車についても、時刻表には食堂車の記号(P170)が付される。

⑤ビュッフェカー (Buffet carまたは車内販売)

セルフサービスによる軽食や飲み物を販売するビュッフェ (またはカフェテリア) 車両が連結される列車がある。なおワゴンサービスによる軽食や飲み物の車内販売が行われる列車についても、時刻表にはビュッフェカーの記号 (P170) が付される。

参考：ヨーロッパ鉄道時刻表（European Rail Timetable）について

ヨーロッパ鉄道時刻表(以下、時刻表と略す場合がある)には、ヨーロッパの約30カ国の主たる列車、提携する船・バスについて、以下のような、さまざまな事項が記載されている。(European Rail Timetable社が発行。日本語解説版は2020年冬号をもって休刊。)
 [時刻表の読み方] (ブリュッセル→プラハ間の抜粋)

①

		BRUSSELS - KÖLN - FRANKFURT - LEIPZIG - DRESDEN - PRAHA																				58	
train type	CNL	D	EC	ICE	EC	ICE	EC	ICE	ICE	ICE	EC	D	ICE	ICE	EC	☆	ICE	ICE	EC	ICE	ICE	EN	EN
train number	459	61459	171	1553	173	1555	175	813	1557	1597	177	277	11	1559	379	9407	105	1651	179	15	1643	477	60477
notes			X	①	X	①-⑥	H	①-⑤	①-⑥	⑦	S	R	②	②	①-④	②	②	X	X	Q	②	407	
Brussels Midi / Zuid	d.	A	2	L	①	C																	
Köln Hbf	d.							0720								0755							
Frankfurt Flughafen +	d.							0829		0901						0947	1055						
Frankfurt (Main) Hbf	d.							0841	0921	0921						1119							
Frankfurt (Main) Süd	d.	0055			⑥																		
Fulda	d.		0341		0611		0814			1013	1013									1213			
Erlurt Hbf	d.	0518s	0523		0735		0934			1134	1134									1213			
Weimar	d.	0535s	0540		0752		0950			1150	1150									1350			
Leipzig	d.	0641s	0651		0851		1051			1251	1251									1451			
Dresden Hbf	d.	0804s	0816	0910	1014	1110	1214	1310		1414	1414	1510	1510							1614	1710		
Bad Schandau	d.	0855s	0857	0939		1139		1339				1539	1539							1739			
Déclín	d.	0915s	0917	0957		1157		1357				1557	1557							1757			
Praha Holešovice	a.	1037s	1037	1116		1316		1516				1716	1716							1916			
Praha hlavní	a.	1051	1051	1127		1327		1527				1727	1727							1927			
Wien Meidling 1150	a.					1823						2204p											
Bratislava Hlavná 1150	a.			1551				1951				2202											0540
Budapest Keleti 1175	a.			1832				2232															0832

A - City Night Line CANOPUS - 1, 2 d., ② (reclining) and ③ Zürich - Basel - Frankfurt (Main) Süd - Déclín - Praha and v.v. ④ Special fares apply.
 C - VINDOBONA - ① and ② Hamburg - Berlin - Dresden - Praha - Wien - Villach and v.v. ⑦
 D - ① and ② Stralsund - Berlin - Dresden - Praha - Bmo. From Ostseebad Binz on dates in Table 844.
 F - ① and ② Wien - Praha - Dresden - Berlin - Stralsund. To Ostseebad Binz on dates in Table 844.
 G - ① Bratislava - Praha - Dresden - Berlin - Stralsund. To Ostseebad Binz on dates in Table 844.
 H - JAN JESENIUS - ① and ② Hamburg - Berlin - Dresden - Praha - Budapest and v.v.
 L - HUNGARIA - ① and ② Berlin - Dresden - Praha - Budapest and v.v.
 P - ① and ② Bmo - Praha - Dresden - Berlin - Hamburg.
 Q - ① and ② Berlin - Dresden - Praha.
 R - ① Berlin - Dresden - Praha - Bratislava.
 S - JOHANNES BRAHMS - ① and ② Berlin - Dresden - Praha - Wien.
 T - JOHANNES BRAHMS - ① and ② Praha - Dresden - Berlin.
 W - ①②③④.
 e - On ⑦ departs Frankfurt Flughafen 1029, arrives Frankfurt (Main) Hbf 1041.
 p - Wien Praterstern (Table 982).
 s - Calls to set down only.
 u - Calls to pick up only.
 ☆ - Eurostar train. ⑧ Special fares payable. ⑧

※本来は逆方向のプラハ→ブリュッセル間も記載される。

①時刻表記載の主たる運行区間は「BRUSSELS ~ PRAHA」であり、時刻表のテーブル No. (Table No=時刻表番号) は「58」である。(Table No. =時刻表の番号でありページ数ではない)

②379列車の列車タイプは「EC」、9407列車の列車タイプは「ユーロスター」であることを表す。その下に当該列車の列車編成、運行曜日などが記載される。脚注がある場合はその番号・記号等が記載されている。

※列車名や列車の種類は、記号や略号で表されるときがある。

(記号・略号例) ☆: Eurostar (ユーロスター)

※列車番号が2つ以上ついている場合は、2つの列車が連結されているか、または運行の途中で列車番号が変わる。

※運行曜日、運行期間に関する記号・記載や脚注等がない列車は毎日の運行。

(運航曜日: ①=月、②=火、③=水、④=木、⑤=金、⑥=土、⑦=日)

③駅名。当該時刻表では、Frankfurtの発着駅として、空港駅 (Flughafen)、中央駅 (Hbf)、南駅 (Sud) の3つが記載されている。(英語表記ではなく現地語表記)

④d = 出発時刻、a = 到着時刻 (24時間表示の現地時刻で表示)

⑤プラハ~ウイーン間の運行詳細が「テーブルNo. 1150」に記載されていることを表す。

幹線から分岐している支線上の駅の場合は、1文字分右に下げて記載される。

- ⑥列車が停車しないか、または他のルートを経由して運行していることを表す。
- ⑦EC173列車の詳細が脚注Cとしてここに記載されている。

列車の名称は“VINDOBONA”、1等・2等の座席車および食堂車を連結する（または座席での食事のサービスが行われる）列車である。

さらに、このテーブルではDresden ~ Wien間の運行スケジュールだけが記載されているが、ここには当該列車が「Hamburg ~ Villach」間を運行する列車（逆方向の便も同じ）であることが記載されている。

- ⑧ユーロスター列車についての記載。予約が必要な高速列車、ピュッフェ車両を連結、特別運賃（あるいは特別な包括運賃）の支払いが必要という記載がされている。

●よく使われる脚注例

特記事項や補足があるとき、以下のような内容が記載される場合もある。

- ・ Calls to set down only = 当該駅では、降車のみ可能。
- ・ Calls to pick up only = 当該駅では、乗車のみ可能。
- ・ Not Aug.30 = 8月30日は運行されない。
- ・ Also Aug.30 = 8月30日は運行される。
- ・ ⑥ July.19 - Aug.20 = 7月19日～8月20日は、土曜日のみ運行される。
- ・ ③ (daily July.6 - Sep.6) = 土・日・祝日のみ運行される。（ただし7月6日～9月6日は毎日の運行となる）
- ・ Minimum check-in time 30 minutes = 出発の30分前までにチェックインを行う。
- ・ Global fares payable = 包括運賃を適用する。
- ・ Special fares payable = 特別運賃または特別料金を適用する。（注1）
- ・ Supplements are payable = 追加料金が必要となる。（注2）

（注1）当該列車特有の特別運賃または特別料金を適用する。また包括運賃制の列車では、当該列車特有の特別包括運賃が設定される場合もある。

（注2）当該列車特有の追加料金の支払いが必要。なお包括運賃制の列車であっても当該追加料金の支払いが必要となる場合もある。

* 注1、2とも、列車、運行区間、クラス、運行日、食事の有無等により、その運賃・料金などの内容は、各々異なる。（詳細は省略）

[ヨーロッパ鉄道 時刻表の記号の説明]

TRANSPORT SERVICES 列車編成、車輛の種類など

Through service (1st and 2nd class seats)		1等車と2等車の車輛(座席車)があることを示す。日本のJRの列車は、普通車とグリーン車に分けられるが、グリーン車はヨーロッパの1等車、普通車は2等車に相当する。ユーロスター、AVEなどの高速列車のなかには、別の呼称、クラス分けを行っているものもある。
Second class only. Sleeping car, Sleeper	2 	2等車のみ 寝台車。(*)ヨーロッパの寝台車は、各コンパートメント内に洗面台と鏡が備え付けられていて、設備、サービスとも申し分ない。それだけに、料金の方は少々高く、ホテルに泊まるほうが安いこともある。
Couchette car		クシェット。(*)日本の通常のB寝台だと思えばよい。ただし、カーテンはない。コンパートメント内には2段または3段のベットが、それぞれ2列ずつ備えられている。寝台車と違って、コンパートメント内に洗面台はない。
Restaurant car		食堂車。または座席での食事サービス(おもに1等)。
Snacks and drinks available		ビュッフェまたはカフェテリア車輛を連結。あるいは車内販売がある。
Bus or coach service		バスまたはコーチ(長距離バス)の便
Shipping service		船の便
Airport		空港

(*) 寝台車とクシェットの1等車・2等車は、P168の脚注Aのように、マークのあとに1, 2cl. (1等と2等のクラスがある)のように追記される。

DAYS OF RUNNING 運転日 ※祝日は各国で異なる

Mondays to Saturdays except holidays		祝日を除く月～土※
Mondays to Fridays except holidays	④	祝日を除く月～金※
Daily except Saturdays	⑤	土曜を除く毎日
Saturdays, Sundays and holidays	⑦	土、日、祝日のみ※
Sundays and holidays	†	日、祝日のみ※
Mondays, Tuesdays, Wednesdays, Thursdays, Fridays, Saturdays, Sundays	①② ③④ ⑤⑥ ⑦	①～⑦の数字は曜日を示している。①月曜、②火曜、③水曜、④木曜、⑤金曜、⑥土曜、⑦日曜。
Mondays to Thursdays	①-④	月～木曜。

OTHER SYMBOLS その他記号

Reservation compulsory		予約が必要。ただし、イタリアやスペインの長距離列車、急行、特急などのなかには、このマークがなくても予約が必要な列車がある
Frontier station		国境駅
Train does not stop		列車が停車しない、または他のルートを経由することを示す
Separates two trains in the same column between which no connection is possible	—	この線で上記の列車が終わっている。以下に記されている列車と区別するための記号。
Train number (bold figures above train times)	IC29	列車番号。時刻表のアタマ、列車の種類が書かれた欄に太字で示されている。
Vice versa	v.v.	逆方向の便も同じ。
See footnotes (listed by train number)	◆ A B	脚注があることを示す記号。脚注には、車輛編成、区間、その他注意事項が書かれている。◆の場合は列車番号で脚注が挙げられている。
Continued in later column	→	右の列へ続く。
Continued from earlier column	←	左の列から続く。

2. 米国の鉄道

世界最長の鉄道王国は米国である。米国の鉄道は、航空路線網や高速道路網の発達により交通輸送の主役の座を譲ってしまっているが、今なお大陸横断・縦断の伝統的な列車には、移動の時間も旅の楽しみと考える鉄道ファンも数多くいる。米国には政府と各民間鉄道会社の共同出資（半官半民）による、国有旅客鉄道会社がある。これが「アムトラック＝AMTRAK」である。正式名は「NRPC＝National Railroad Passenger Corporation」。(全米鉄道旅客輸送公社)

日本では、旅行会社や販売代理店を通して、列車の予約や乗車券・パス（U.S.A.レイルパス）の購入が可能である。

①アムトラックの路線網

アムトラックの自社路線は、Boston-New York-Washington D.C間等の一部の路線のみであるが、その他の路線では、他の鉄道会社の貨物線などを利用して、AMTRAK社の列車を運行させており、アラスカ・ハワイ・サウスダコタ・ワイオミングの4州を除いた全米を網羅している。

★ ②アムトラックの主要列車（抜粋）

列車名	走行区間	所要時間(概算)	特 徴
アセラエクスプレス (Acela Express)	Boston～New York ～Washington D.C.	06:30～07:00	ビジネス客の利用が多い。 従来の「メトロライナー」に代わって 登場した米国唯一の高速列車。
カリフォルニアゼファー (California Zephyr)	Chicago～ San Francisco	51:00～52:00	アムトラックの人気路線。 ロッキー越え、大平原、コロラド川な ど米国の大地が丸ごと楽しめる。
サンセットリミテッド (Sunset Limited)	Los Angeles～New Orleans (～Orland)	48:00 (68:00～68:30)	米国内で一番南を走る大陸横断列車。 かつてはロサンゼルス～オーランド間 を運行していたが、現在ニューオリン ズ～オーランド間は運休中。
メープルリーフ (Maple Leaf)	New York～Niagara Falls～Toronto (Canada)	12:30～13:00	ニューヨークから途中ナイアガラの滝 駅(米国側とカナダ側の両方)にも停 車する、トロント行きの列車。
エンパイアビルダー (Empire Builder)	Chicago～ Minneapolis～ Seattle/Portland	44:00～46:00	米国内では、一番北を走る列車。 夏と冬では、車窓の景色が一変する。
サウスウエストチーフ (Southwest Chief)	Los Angeles～ Albuquerque～ Chicago	43:00～44:00	廃線となった旧国道66号(ルート66) に沿った路線。グランドキャニオンや サンタフェ等への連絡駅も経由する。

③アムトラックの車両設備・編成

走行する距離によって車両の編成が異なっている。長距離列車では、主に東部の路線で使われる「ビューライナー」(Viewliner)や、東部路線以外で使われる2階建ての大きな客車の「スーパーライナー」(Superliner)が走行しており、コーチ(座席車両)と寝台車の他に、食堂車や展望車などが連結される。

長距離路線のコーチは、まくら・毛布等が用意され、フットレストや大きなリクライニングなど、スペース的にも余裕（左右2席ずつの配置）がある。

また、ポストン－ワシントン間の「アセラエクスプレス」のような近距離路線は、一般のコーチとスナックバーの入った車両で編成されている。

④ アムトラックの寝台車（スーパーライナーとビューライナー）

● ベッドルーム (Bedroom)

すべて2階にある豪華個室（但しビューライナーは1階のみ）で、アムトラックの寝台の中では一番の設備。大人1人または2人用。ベッド、ソファ、シャワー、トイレ、洗面台が付いている。

● ルーメット (Roomette)

1階または2階にあり、大人1人または2人用。シャワー、トイレ、洗面台は共用。（ビューライナーは1階のみ、トイレ・洗面台は列車により異なる）

● ファミリー寝台 (Family Bedroom)

1階にあり、家族4人（大人2人+子供2人）用。シャワー、トイレ、洗面台は共用。（ビューライナーにはファミリー寝台の設置なし）

● 上記以外にも、大人が4人まで入れる「Bedroom Suite」や、車椅子で利用できる、「Accessible Bedroom」などの、寝台設備が付く列車もある。

3. カナダの鉄道

カナダVIA鉄道 (VIA Rail Canada) が所要路線の列車を運行している。

座席列車以外の車中泊を伴う長距離列車では、寝台車、座席車、食堂車、スカイライン・カー、パーク・カーなどの各車両が連結される。

★ ①カナダの主要列車

カナディアン (Canadian) : Vancouverからカナディアン・ロッキーを經由してTorontoを結ぶ。全長4,466kmの行程を4泊5日かけて走るVIAで最も人気の大陸横断寝台列車。

オーシャン (Ocean) : Montrealからセント・ローレンス川沿いに東海岸のHalifaxにいたる列車。1,352kmを1泊2日 (約20時間) で結ぶ寝台列車。

スキーナ (Skeena) : カナディアン・ロッキーのJasperから、ルートの中間点Prince Georgeのホテルで1泊し、西海岸のPrince Rupertまで走行するユニークな運行形態をとっているため、寝台の設備はない。走行距離は1,160km。

②長距離列車のクラス、編成・設備など (カナディアン号の例)

クラス

- エコノミークラスと、寝台車プラスクラス、プレステージ寝台車クラスの3つのクラスに分かれている。
- エコノミークラス (Economy Class) は、通路をはさんで左右2人掛けのフットレスト付きリクライニングシートの座席車である。食事はついていないが食堂車やスカイライン・カー、車内販売などが利用できる。
- 寝台車プラスクラス (Sleeper Plus Class) は、日中はゆったりとした座席が、夜になるとベッドにセットされる。1人用個室寝台、2人用個室寝台、上下寝台の3つのタイプがあり、ダイニングカーでの3食込みの料金設定になっていて、室内にトイレや洗面台が備え付けられている。車両内にあるシャワールームやパーク・カー、スカイライン・カーが無料で利用できる。
- プレステージ寝台車クラス (Prestige Sleeper Class) は、2人用個室寝台の約1.5倍の広さがあり、日中は革張りのソファ、夜は収納式のダブルベッドに変身する。ダイニングカーでの3食込みの料金設定で、専用のシャワー付き化粧室も備え付けられていて、パーク・カー、スカイライン・カーの利用に加えて、クラス専用のプレステージ・パーク・カーが無料で利用できる。

編成・設備など

- 座席車両と寝台車両のほかに、展望車が連結されている。
- パーク・カーは列車の最後尾に連結される2階建てのラウンジ付の展望車で、寝台車プラスクラスとプレステージ寝台車クラスの乗客が利用可能。
- スカイライン・カーは、おおよそ3車両ごとに連結される2階建てのラウンジ付の展望車で、エコノミークラスを含めたすべての乗客が利用可能。

4. オーストラリアの鉄道

広大な国土では、米国と同様に航空機が交通手段の主力だが、豪華列車による大陸横断、大陸縦断の旅が楽しめる。

①オーストラリアの主要列車

インディアン・パシフィック (Indian Pacific) :

Sydney - Adelaide - Perth間のオーストラリアの東西約4,300kmを3泊4日で結ぶ大陸横断列車。

ザ・ガン (The Ghan) :

Adelaide - Alice Springs - Darwin間のオーストラリアの南北約3,000kmを2泊3日で結ぶ大陸縦断列車。

②長距離列車 (インディアンパシフィックとザ・ガン) の等級と設備

列車により内容は若干異なるが、概要は次のとおりである。

プラチナサービス寝台 (2人用) : 昼間は2人掛けソファの個室、夜は、ダブルまたはツインのベッドルームに変わる。専用の洗面台、トイレ、シャワー付き。飲物の冷蔵庫とコーヒーや紅茶入れの設備も備わっている。

ゴールドサービス寝台 (1人用) : 昼間は1人掛けソファの個室、夜はシングルのベッドに変換される。洗面台、トイレ、シャワーは共用となる。

ゴールドサービス寝台 (2人用) : 昼間は3人掛けソファの個室、夜は上下の2段ベッドに変換される。専用の洗面台、トイレ、シャワー、クローゼット付き。

★ 5. アジアの鉄道

①台湾

台湾新幹線 (台湾高速鉄道) 「THSR (Taiwan High Speed Rail)」は、日本の新幹線700T系をデザイン基準として作られ、最高速度300km/hで運行。首都・台北から第2の都市・高雄まで345kmを約90分で結ぶ。

②韓国

韓国新幹線 (韓国高速鉄道) 「KTX (Korea Train Express)」は、フランスTGVの技術を導入し、最高速度約300km/hで京釜線のソウル～釜山間を約2時間20分で結んでいる。またソウル近郊の龍山から光州・木浦駅を結ぶ湖南線や、ソウル～麗水駅を結ぶ全羅線などでもKTXが運行されている。

③タイ・マレーシア・シンガポール

タイのバンコクからマレーシアのクアラルンプール等を経由してシンガポールに至る全長約2,000kmのマレー半島を縦断する鉄道を「マレー鉄道」という。タイ国鉄がタ

イ国内を、タイ以外をマレーシア国鉄が運営し、共同運行により、国際特急列車が運行されている。豪華なイースタン&オリエンタル急行「E&O (Eastern & Oriental Express)」も運行されていて、シンガポールからバンコク（北行き）まで2泊3日で結ぶ。（逆方向の南行きは、3泊4日となる）

④中国

青海省西寧とチベット自治区ラサ間の全長約2,000kmを結ぶ「青蔵（せいぞう）鉄道」は、青海チベット鉄道と呼ばれることもある。チベット区間は平均海拔約4,500m、また海拔4,000m以上の部分が960kmもある高原鉄道で、路線途中の唐古拉（タングラ）駅は、海拔5,068mの世界で一番高所にある駅である。

6. その他の鉄道・列車

①ブルートレイン

南アフリカのプレトリア～ケープタウン間の1,600kmを結ぶ。ギネスブックにも世界一の豪華列車として登録されている。

②ベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレス

ロンドン～パリ～インスブルック～ベネチア間を運行する豪華観光列車。ロンドン～ベルリン間、ロンドン～プラハ間や、かつてのオリエント急行のルートであったパリ～イスタンブール間の不定期運行も行われている。

③シベリア鉄道

モスクワ～ウラジオストクを6泊7日で結ぶ、世界最長（9,297km）の大陸横断列車。

★ ④空港と都市中心部を結ぶ鉄道・列車（抜粋）

都市	名称	区間（3レターは空港コード）
ロンドン	ヒースロー・エクスプレス (Heathrow Express)	LHR～パディントン駅
ローマ	レオナルド・エクスプレス (Leonardo Express)	FCO～ローマ・テルミニ駅
バンコク	エアポートレイルリンク (Airport Rail Link)	BKK～バヤー・タイ駅
上海	上海トランスラピッド (Shanghai Maglev Train)	PVG～龍陽路駅
ソウル	A'REX (Airport Railroad Express)	ICN～GMP～ソウル駅
香港	エアポートエクスプレス (Airport Express 機場快綫)	HKG～九龍駅～香港駅
台北	桃園メトロ (Taoyuan Airport MRT)	TPE～台北駅

問1. ヨーロッパの鉄道や列車、ユーレイルパスに関する説明で、正しいものは○、誤っているものは×で答えなさい。

- ①ヨーロッパの各国が運行する列車に乗車するときは、すべての列車において座席の事前予約が必要となっている。
- ②ユーレイルの区間乗車券を利用する場合、乗車券に記載された路線においての途中下車は可能となっているが、利用した経路を引き返すことはできない。
- ③ユーレイルパスの料金には、特急・急行・座席指定の各料金が含まれている。
- ④ユーロスターのロンドンでの発着駅はウォーターlooー駅である。
- ⑤マドリード～バルセロナ間などを走行するスペインの高速列車はAVEである。
- ⑥Italoはローマ～ミラノ間などイタリアの主要都市間を結ぶ高速列車である。

問2. 世界の主要列車名(ヨーロッパ以外)とその列車についての説明の組合せで、正しいものは○、誤っているものは×で答えなさい。

- ①カリフォルニアゼファー＝ボストン～ワシントン D.C.間を結ぶ米国の高速列車。
- ②カナディアン＝カナディアンロッキーを經由し、バンクーバー～トロント間を4泊5日で大陸横断する長距離列車。
- ③インディアン・パシフィック＝オーストラリア大陸を横断する列車。シドニーとパース間を3泊4日で結ぶ。

問3. 次の区間とその区間を走行している列車名との組合せで、正しいものだけをすべて選んでいる選択肢をa.～d.の中から選びなさい。

区間	列車名
(ア) ベルリン～フランクフルト	- フレッチャロッサ
(イ) パリ～ニース	- TGV
(ウ) ツェルマット～サン・モリッツ	- グレッシュャーエクスプレス(氷河特急)

a. (ア)(イ) b. (ア)(ウ) c. (イ)(ウ) d. (ア)(イ)(ウ)

第4章 船舶

便数や輸送量から見て、船舶を利用する旅は航空機に主役の座を奪われてしまった感があるが、一方で、航空機のスピード化時代にもかかわらず、逆にのんびり、ゆっくりと船旅を楽しみたいというリピーターやデラックスな旅を求める客層向けにクルーズ（Cruise、観光周遊船）の数も多くある。

1. 日本発着の定期客船航路

主な国際定期客船航路は下記のとおり。

客船会社	船名	航路
カメラライン	ニューかめりあ	博多～釜山
関釜フェリー	はまゆう、星希	下関～釜山
サンスターライン	パンスタードリーム	大阪～釜山

2. クルーズ（Cruise）

周遊船（Cruise）は観光中心の船で、各国の港を訪ね、停泊中に上陸して観光をするほかに、船内を社交場として起床から就寝まで各種の施設やイベントが用意されている。大型豪華客船による世界一周という長期のクルーズから、風光明媚な地中海やカリブ海などの一週間程度のクルーズまで多様なコースが設定されている。

(1) クルーズのクラス

クルーズは、サービス内容、価格帯等により、個別の船ではなく、クルーズ会社ごとに一般的にはカジュアル、プレミアム、ラグジュアリーの3つのクラスに大別される。（その会社が運航するクルーズ船は、同等のサービスを提供することを基本としている）

カジュアルクラス

3～7日間程度のクルーズが主体。食事やエンターテインメントの選択肢が多く、一般的に低価格なので、クルーズの初心者向けといえる。

- MSCクルーズ、ロイヤル・カリビアン・インターナショナル、コスタクルーズ、ノルウェー・ジャンクルーズラインなど

プレミアムクラス

7日～2週間程度のクルーズが主体。カジュアルとラグジュアリーの中間に位置し、落ち着いた船内の雰囲気の特徴。

- セレブリティクルーズ、プリンセスクルーズなど

ラグジュアリークラス

ワールドクルーズや2週間～3か月以上に及ぶロングクルーズも設定されている。洗練された空間で最高級クラスの食事やサービスが楽しめる。

- キュナードライン、クリスタルなど

(2) クルーズ船

① 日本発着のクルーズ

日本船籍のクルーズ船では、国内周遊クルーズから世界一周クルーズまで多様なコースが設定されている。また、近年外国船籍のクルーズ船による日本の港を発着地としたコースが増加している。ただし外国船籍による日本発着クルーズは、カボタージュ（国内輸送権）を規制する制度により、途中少なくとも1回は海外の港に寄港しなければならないという制約がある。

② 日本発着以外の主なクルーズ

地中海、エーゲ海、カリブ海、バルト海、北欧、南太平洋、ハワイ4島など、各海域の観光地を巡るクルーズ船が多数運航されている。日本からはフライ&クルーズ（乗下船する港の近くまで飛行機を利用する旅行形態）で参加するのが一般的。

日本船籍の主なクルーズ会社と船名

クルーズ会社	主な船名	総トン数
郵船クルーズ	飛鳥Ⅱ	50,400
	飛鳥Ⅲ (2025年夏就航予定)	52,200
商船三井クルーズ	にっぽん丸	22,500
	MITSUI OCEAN FUJI	32,500

外国船籍の主なクルーズ会社と船名

クルーズ会社	主な船名	総トン数	地域・特徴
ロイヤルカリビアンインターナショナル	アイコン・オブ・ザ・シーズ	250,800	世界最大級の客船
セレブリティクルーズ	セレブリティ・エッジ	130,000	プレミアムクラスの トップ
コスタクルーズ	コスタ・トスカーナ	186,400	ヨーロッパ最大手
クリスタル	クリスタル・セレニティ	69,000	全室バトラー サービス付き
キュナードライン	クイーンメリー2	151,400	170年以上の歴史を もつ英国の名門
	クイーンエリザベス	90,900	

③リバークルーズ

豪華ホテルのような船室を備えた客船で川を航行するクルーズ。一般的に小型客船が多く、代表的な航路としては、エジプトのナイル川沿岸に点在する遺跡を巡るナイル川クルーズ、ヨーロッパのドナウ川やライン川クルーズがある。

(3) クルーズの留意点

★ ① ドレスコード

多くのクルーズ船は、旅客に対し、その日の夕方から就寝までの時間帯にふさわしい服装を指定する。この服装指定のことをドレスコード (Dress Code) といい、以下の3つに分けられる。クルーズ中にドレスコードが設定される日 (回数) はクルーズ船により異なり、またドレスコードを設定しないクルーズ船も一部ある。

●カジュアル

男性： ポロシャツ (えり付き)・ジャケット・セーター・スラックスなど

女性： ブラウス・スカート・スラックスなど

(短パン・Tシャツ・ジャージなどは規則違反とされることが多い)

●インフォーマル (セミフォーマル)

男性： ネクタイ着用・スーツ又はジャケットなど

女性： ワンピース・ツーピース・パンツスーツなど

●フォーマル

男性： タキシード・ダークスーツ・ネクタイ着用

女性： イブニングドレス・カクテルドレス、着物 (留袖・訪問着など柄の格調の高いもの) など

② 等級

クルーズ客船には、一部のクルーズ船を除き、航空機のファースト・ビジネス・エコノミーのような等級はないが、キャビン (客室) の広さや位置、客室の付帯設備等により、カテゴリー (グレード) があり、それらによって料金が異なってくる。キャビン以外のパブリックスペースは、原則、誰もが自由に利用できる。

③ キャビン (客室)

一般的に上層フロアに行くほどグレードは高くなる。同一フロア・同一面積でも、海側に面したアウトサイドキャビンは料金が高くなる。同じアウトサイドキャビンでも、バルコニーの有無や窓の大きさによっても料金が異なる。また、車椅子対応の有無やシングルユース料金などもキャビンを選定する際の検討要素になる。

④ 船酔い

現在のクルーズ客船は、横揺れ (ローリング) を防止するフィン・スタビライザーが完備されている。また、船の大型化が、縦揺れ (ピッチング) を緩和している。こうして大きな揺れを感じさせない航海が一般的になっている。

⑤ 料金

クルーズの料金は一般的に、宿泊費と1日3回の食事代に加え、パーティ・ショー・映画・カルチャー教室などのアクティビティプログラムやプール・フィットネスジムなどの施設利用の料金が含まれている。なお一般的にアルコール、理美容、マッサージなどの個人的な消費やチップは含まれないが、それらが料金に含まれるクルーズもある。

⑥ 取消料とクルーズ保険

クルーズ客船によっては、通常の海外旅行に比べて取消料の発生日が早く、また取消料が高額となることがある。

そのため旅行会社は、海外旅行保険（P192）にクルーズ旅行取消費用補償特約（以下、クルーズ保険）を付保することにより、クルーズ旅行の取消料を補償することができるクルーズ保険があることを旅行者に案内する必要がある。

★★★ 3. クルーズ関連の専門用語

職種・役割

キャプテン	Captain	船長。コマンダーともいう。
スタッフキャプテン	Staff Captain	副船長。
チーフエンジニア	Chief Engineer	機関長。
チーフパーサー	Chief Purser	事務長。金銭管理、出入国等すべての事務責任者。
ホテルディレクター	Hotel Director	ホテル部門の最高責任者であり、お客様サービスの総責任者。ホテルマネージャーともいう。
クルーズディレクター	Cruise Director	船内イベント等の企画運営の責任者。
オフィサー	Officer	航海士、機関士、通信士、船医、事務長などの上級乗組員。
クルー	Crew	下級船員を指す。または、オフィサーを含む運航部門スタッフの総称。
コンシェルジュ	Concierge	船内イベントの予約等よろず相談係。
バトラー	Butler	もともとは執事の意味で、部屋の管理・身のまわりの世話などを行う個人秘書的な専属のスタッフ。
キャビンアテンダント	Cabin Attendant	客室清掃、ルームサービス、ベッドメイク等が仕事。
メイトルディー	Maitre D'	給仕長。
ワインスチュワード	Wine Steward	ワイン専門係。ソムリエのこと。
テーブルスチュワード	Table Steward	ダイニングのテーブル付きウェーター。
バスボーイ	Bus Boy	ウェーターの助手。

レストラン

シーティング	Seating	メインダイニングの時間と席の指定制度。メインダイニングでは食事を2回の時間帯に分けることが多く、1回目をファーストシーティング、2回目をセカンドシーティングと呼ぶ。席順は最初の食事決められ、原則、変更はできない。テーブルの席順を決めないシステムをフリー・シーティングという。
--------	---------	---

スペシャリティ・レストラン	Specialty Restaurant	メインダイニング以外の特別なレストラン。好みに応じた食事が楽しめるように趣向を凝らしたレストランを設けるクルーズ船が増えている。カバーチャージ(席料)を支払う場合や事前予約が必要なことが多い。
---------------	----------------------	--

アクティビティ・パーティ

カジノ	Casino	日本船籍は、公海上であっても、国内法で現金を賭けることが認められていないので、獲得したチップ数に応じて、ロゴグッズなどの商品が提供される。
デイリープログラム	Daily Program	船内の日替わりイベントやアクティビティ。前日の夜にキャビンへ届けられる船内新聞で案内される。
ショアエクサカーション	Shore Excursion	クルーズの途中寄港地で実施される観光旅行。
セイルアウェイパーティー	Sailaway Party	出港時にプロムナードデッキ(屋根付きの甲板)などで行われる出港セレモニー。
ガラ・パーティー	Gala Party	最も盛大な船内パーティー。ガラとはお祭り。
フェアウェルパーティー	Farewell Party	下船前夜に開かれるお別れパーティー

設備

アフト	Aft	船尾。スターン。⇄船首：フォア、バウ。
ブリッジ	Bridge	操舵室。(ブリッジツアー：操舵室見学)
デッキプラン	Deck Plan	各甲板(デッキ)を平面で表した船内の見取り図。
ファンネル	Funnel	船の煙突。ここに表示されている船会社のマークをファンネルマーク(Funnel Mark)という。
ギャレー	Galley	船内の調理室。
ギャングウェイ	Gangway	乗下船時に使われる取り付け式のタラップ。
リド	Lido	本来は屋外プールや海岸の保養地を意味し、クルーズではデッキ後部のプールなどがある部分をいう。
ポートサイド	Port Side	左舷。バイキング時代の船は舵(かじ)が右舷にあり、港への接岸は左舷で行われていたためこの名称がついた。⇄右舷(スターボード、スティアボード)
テnderボート	Tender Boat	接岸できない寄港地などで、船と陸地の間の行き来に使用する小型船。

その他

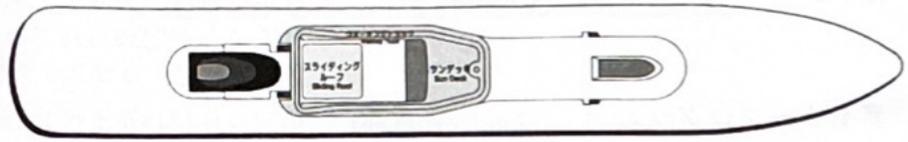
バース	Berth	停泊地。転じて棧橋・埠頭(ピア：Pier)、波止場(ワーフ：Wharf)の総称。客室のベッドの意味もある。
チャート	Chart	海図。
クルーズカード	Cruise Card	乗船証明カード。身分証明書、カードキー、クレジットカードの登録書を兼ねる。
ノット	Knot	1ノットは1時間に1海里(1,852m)。
ライフボートドリル	Life Boat Drill	非常時の緊急避難訓練。外航クルーズでは出港前または出港後直ちに実施が義務づけられている。ボートドリルまたはドリルと略されることもある。
オンボードブッキング	On Board Booking	乗船中に次回クルーズを予約すると一定の割引が適用される制度。
オンボードクレジット	On Board Credit	一定額付与されるもので、船内での買い物などに利用できる。通常、換金や返金は不可。
ポートチャージ	Port Charge	船舶が入港・出港する際に要する諸費用のことで、水先案内料、入港料、岸壁使用料などがある。

参考：にっぽん丸（商船三井クルーズ）のデッキプラン

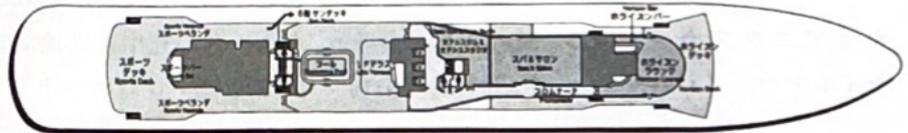
各甲板（デッキ）ごとにキャビンやレストランなどの配置が表示されている。

♣ トイレ ⚡ ユーティリティ 🚿 セルフランドリー EV エレベーター 階段

8F

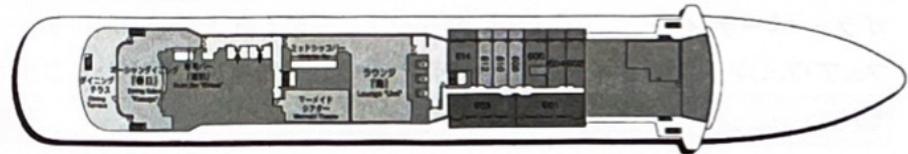


7F



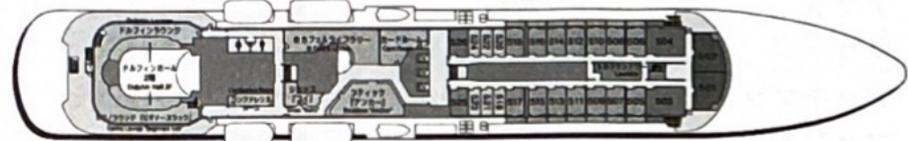
6F

- グランドスイート
- ビスタスイート
- ジュニアスイート



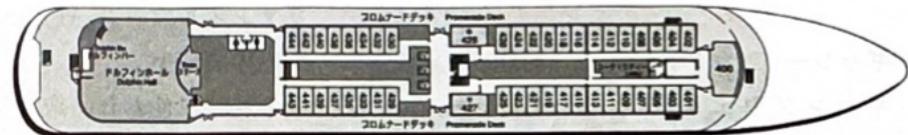
5F

- オーシャンビュースイート
- ビスタスイート
- デラックスベランダ
- デラックスツイン
- デラックスシングル



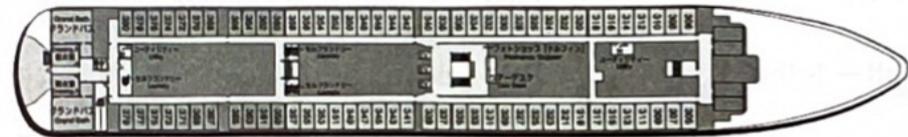
4F

- スーペリアツイン (コンセプトルーム)
- スーペリアツイン
- スーペリアツイン (車いす対応)



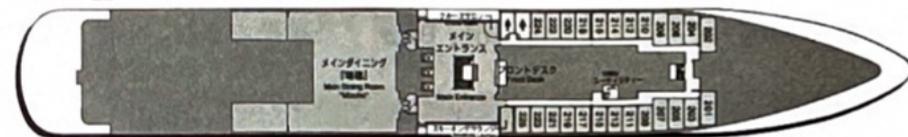
3F

- スーペリアツイン
- コンフォートステート



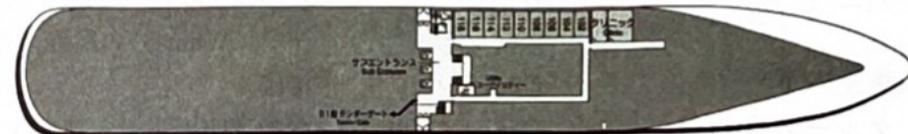
2F

- スーペリアツイン

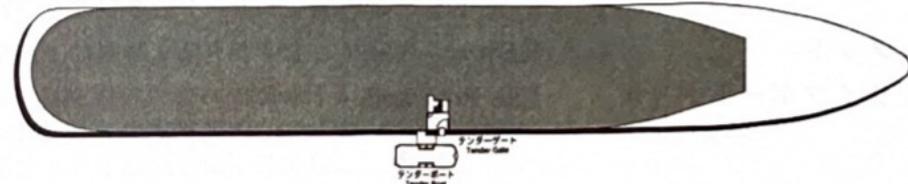


1F

- スタンダードステート



B1F



第5章 ホテル

★ 1. ホテルの種類と特徴

立地・機能などから見たホテルの種類と特徴の概略は以下の通りである。

①ホテル (Hotel)

- シティホテル (City Hotel) = 都市 (市中) にあり、バンケット・レストランの他に、ショッピングセンターが併設されている場合もある。
- リゾートホテル (Resort Hotel) = 観光地にあり、ホテル敷地内完結型のもの (レストラン・スポーツ施設・スパなど) が多い。

②ペンション (Pension)

フランスで生まれヨーロッパ各地にも普及している、エコノミー客や長期滞在客向けの簡易宿泊施設。宿泊と朝食のみで、他の食事は提供しない。スイスやドイツではガルニ・ホテル (Garni Hotel) と呼ばれる。

③コンドミニウム (Condominium)

長期滞在客や家族・グループ客に適したキッチン、リビングルーム、ベッドルーム、バスルームなどが備わったホテルとして、リゾート地域を中心に増加している。

④モーテル (Motel)

米国で生まれ世界各国に普及した、車による旅行者用の宿泊施設。フロントやロビー等が簡略化されている。

⑤B & B (Bed & Breakfast)

英国などで見られる、一般家庭がベッドと朝食を提供する、民宿のような宿泊施設。

⑥パラドール (Parador)

スペインの国営ホテルの総称で、由緒ある古城、修道院、貴族の館等をホテルに改装したもの。

⑦シャトーホテル (Chateau Hotel)

フランスやドイツに多い古城、修道院、貴族の館等をホテルに改装したもの。

⑧マナーハウス (Manor House)

中世の英国の荘園 (マナー) にあった、貴族の館や伝統的な建物を、昔の雰囲気そのままに、ホテルに改造したもの。カントリーハウスと呼ばれることもある。

⑨ポサーダ (Pousada)

歴史的な城や修道院などの内部を、近代的な宿泊施設に改装したポルトガルのホテルの総称。

⑩オーベルジュ (Auberge)

食事を売り物にしている、宿泊設備を備えたレストラン。
発祥はフランスで「泊まれるレストラン」の意味。

2. ホテルの等級 (Grade)

- ①一般的には、価格の高い方から順に、デラックス (Deluxe)、ファースト (First)、スタンダード (Standard)、エコノミー (Economy) の各クラスに分けられている。
- ②スーパーデラックス、デラックス、スーペリア、ファースト、スタンダード、エコノミーまたはラグジュアリー、ハイ、ミッド、エコノミーという分類もある。

★ 3. 客室のタイプ

①シングル (Single Bedded Room)

1人用の客室で、シングルベッドがひとつ。

②ツイン (Twin Bedded Room)

シングルベッドが2台ある2人用の客室。

③ダブル (Double Bedded Room)

大型の2人用ベッドがひとつの2人用の客室。

ホテルによってはツインルーム (2人用客室) と称することがある。

④トリプル (Triple Bedded Room)

ツインベッドルームまたはダブルベッドルームにエキストラベッドを入れて、3人用とするのが一般的。

⑤ジャーマンツイン (German Twin)

1つのヘッドボードにマットレスを2つ並べたタイプのツインルーム。

⑥ステューディオ (Studio Room)

一般的には、ベッドとベッド兼用のソファがひとつずつある客室のことをいう。

⑦スイート (Suite Room)

寝室、居間、応接室、バスなどがあるデラックスな客室。

セミスイート、ジュニアスイート、デラックススイートなど各種ある。

⑧ペントハウス (Penthouse)

最上階層に設けられ、豪華な家具や調度品で整えられた特別客室。

★★ 4. 客室の設備・位置・眺望

①コネクティング・ルーム (Connecting Room)

内側のドアを通して互いに往来できる、隣り合わせの2つの客室同士のこと。

②アジョイニング・ルーム (Adjoining Room)

隣り合わせの部屋同士であるが、内側のドアはない。なおホテルによっては、廊下を挟んだ真向かいの部屋同士のことを含む場合もある。

③アクセシブル・ルーム (Accessible Room)

身障者用に便宜が図られたバリアフリー対応が整った客室。車椅子のままでも出入りができ、手すりの付いたバスルームなどの設備が備えられている。ハンディキャップルームあるいはユニバーサルルームともいう。米国ではADAルームと呼ばれることもある。(ADA = Americans with Disabilities Act = 障害を持つ米国人法)

④眺望等による分類

1) オーシャンフロント (Ocean Front)

海辺に位置し、客室の正面に海を眺めることができる部屋。

2) オーシャンビュー (Ocean View)

客室の窓側 (ベランダは含まない) から、海が視界のかなりの部分を占める部屋。

3) パーシャルオーシャンビュー (Partial Ocean View)

客室の窓側 (またはベランダ) から、海の一部が見える部屋。

4) ガーデンビュー (Garden View)

客室 (ベランダは含まない) から、庭が視界のかなりの部分を占める部屋。

5) マウンテンビュー (Mountain View)

客室 (ベランダは含まない) から、山・丘が視界のかなりの部分を占める部屋。

6) その他

レイクビュー、フォールズビュー、シティビュー、プールサイド、ハイフロア、ロウフロア、コーナーなどがある。

〈注〉ホテルによっては眺望等の定義が異なる場合がある。

★★ 5. ホテルの朝食の種類

①コンチネンタル・ブレックファスト (Continental Breakfast)

- コーヒーや紅茶などの飲み物と、バターやジャムなどを添えたパンを中心とする簡易な朝食。ハムやチーズなど火を通さない冷たいメニュー (コールドミール) が加わる場合もある。

②アメリカン・ブレックファスト (American Breakfast)

- コンチネンタル・ブレックファストに、卵料理、肉料理など火を通した温かいメニュー (ホットミール) が加わった朝食。

③イングリッシュ・ブレックファスト (English Breakfast)

- 英国版のアメリカン・ブレックファスト。アメリカンに加えてフライドトマト、ビーンス、フライドマッシュルームなどが出されることもある。

その他に、セルフサービス形式のビュッフェスタイル (Buffet) がある。

★★ 6. ホテルの料金

料金には、税・サービス料が含まれる場合もあるが、一般的には別枠で、国によって異なるものの、税・サービス料は宿泊料の合計におよそ15～20%が加算される。

(1) 食事（ミール）プランによる分類

①ヨーロピアン・プラン（European Plan = EP）

室料（Room charge）だけの料金。食事は別勘定。アメリカに多い。

②コンチネンタル・プラン（Continental Plan = CP）

室料に簡単な朝食（コンチネンタル・ブレックファスト）を含めた料金。ヨーロッパで最も一般的な料金プランである。

③モディファイド・アメリカン・プラン（Modified American Plan = MAP）

ハーフペンション（Half Pension）またはハーフボード（Half Board）とも言う。室料と朝食・昼食の2食、または朝食・夕食の2食込みの料金。

④アメリカン・プラン（American Plan = AP）

フルペンション（Full Pension）またはフルボード（Full Board）とも言う。室料と朝・昼・夕の3食を込みにした料金。長期滞在客向けリゾートホテルに多い。

(2) その他の料金分類

①ラン・オブ・ザ・ハウス（Run of the house）：

ホテルの階数、山側、海側など部屋の条件を指定せずチェックイン時に利用できる部屋を適宜割り当てること。またはそれを前提とする料金。ROHと略す。

②ラック・レート（Rack Rate）：個人標準料金。客室ごとの公示料金。

③プロモーション・レート（Promotional Rate）：販売促進用の特別料金。

④グループ・レート（Group Rate）：団体特別料金。

⑤コーポレート・レート（Corporate Rate）：契約企業向け特別料金。

⑥シーズナリティ（Seasonality）：時期、季節による料金。（ピーク、オフなど）

⑦コンベンション・レート（Convention Rate）：会議・見本市特別料金。

⑧オールインクルーシブ（All Inclusive）：ホテル滞在中における諸費用（一般的には宿泊代、3食の食事代、飲み物代、アクティビティー料金）が込みになった料金。設定しているのはリゾートホテルに多い。

★ 7. ホテル関連の専門用語

客室の種類

コテージ	Cottage	リゾートなどでよく見られる、各部屋が一戸建てになっている宿泊施設。フロント、レストランなどは別の建物に設けられる。
ヴィラ	Villa	リゾートなどでよく見られる、コテージより大きく2つ以上の寝室がある、一軒家の規模を備えた、コテージのさらに高級感のある宿泊施設。
メゾネット	Maisonette	上下階を階段で結んだ2階建て形式の客室。1階はリビングルーム、2階は寝室として利用する場合が多く、スイートルームの1種ともいえる。欧米ではデュプレックスと呼ばれることもある。

設備

エキストラベッド	Extra bed	ツインルームを3人で利用するときなど、部屋に追加で入れるベッドのこと。ロールアウェイベッド (Rollaway bed) とも呼ばれる。
セーフティーボックス	Safety box	貴重品預け用の金庫。
メザニン	Mezzanine	中2階の部屋。コーヒーショップやバー、レストランなどがある場合が多い。
ホワイエ	Foyer	宴会場や会議場に隣接する休憩、時間待ち、歓談などを行うスペース。
ラナイ	Lanai	ハワイが用語の発祥地で、景観が楽しめるベランダ、テラス、バルコニーなどのこと。もしくは海・湖・川・庭園などが見渡せるベランダやテラスの付いた客室。

役割・業務

レセプション	Reception	宿泊の受付や客室の割り振りを行なうこと。またはその係りのこと。チェックインはここで行う。フロント (Front office) という場合もある。
レジストレーション	Registration	フロントで登録カードや宿帳に必要事項を記入し、チェックインの手続きを行うこと。宿泊登録。
キャッシャー	Cashier	支払い (精算) レジ。両替やセーフティーボックスの管理なども行なうことが多い。
コンシェルジュ	Concierge	ロビーにカウンターを設けて、各種の観光案内や劇場・レストランの予約、郵便物などの取り扱いを行なうホテルの接客担当者。ホテルによってはゲスト・リレーションズ (Guest relations) とも呼ばれる。
ベルボーイ	Bellboy	到着した宿泊客の荷物を持って客室に案内する係。その長はベル・キャプテン。
ハウスキーパー	House keeper	客室の清掃・整備や、調度・備品等を担当・管理をする係。

ルームサービス	Room service	客室に飲み物や食事を届ける係。または部屋で取る飲食のこと。
バゲイジ・コレクション	Baggage collection	チェックアウトのために荷物をロビーにまとめること。
ページング	Paging	ホテル内での呼び出しのこと。呼び出しのボーイがふれてまわることもある。

予約に関する用語

デポジット	Deposit	ホテルの混雑時期などで、部屋の確保のためにホテルに事前に支払う予約金。一般的に不泊の場合は、払い戻しはされない。クレジットカード番号を連絡することで済む場合もある。
コンファメーション・スリップ	Confirmation Slip	ホテルレップや旅行会社などを通じて予約したときの「予約確認書(証明書)」のことで、宿泊代は現地ホテルにて直接支払う。
バウチャー	Voucher	予約した旅行会社などが、ホテルの予約と宿泊代の支払いが完了していることを証明する書類(クーポン)である。従って宿泊代を現地で支払う必要はない。
ギャランティ	Guarantee	予約されていても、部屋が確保されているのは通常午後6時頃までで、それ以降は無連絡の場合は予約を取り消されることがある。部屋の確保を保証してもらうために行なう行為をギャランティという。クレジットカード番号などを連絡することで済む場合もある。
ノーショー	No - Show	予約した宿泊客が連絡なしでチェックインしなかったことをいう。無連絡解約の取消料として、1泊分の宿泊料が徴収されるのが一般的。
アーリー・チェックイン	Early Check - in	ホテルのチェックイン時間は、一般的には午後であるが、早朝や午前中から部屋を確保して利用することという。(またはEarly Accommodationともいう) 特別料金あるいは前日分の宿泊料金を支払うことで部屋を確保できる場合が多い。
レイト・チェックアウト	Late Check - out	ホテルのチェックアウト時間は、一般的には午前中であるが、午後も引き続きその部屋を使用することをいう。通常は午後6時までであれば宿泊料金の半額、さらに延長する場合は、特別料金あるいは1泊分を支払うことで部屋を確保できる場合が多い。
シングルユース	Single Use =略: S/U	ツインやダブル等の部屋を1人で使用すること。
シングルエキストラ	Single Extra =略: S/E	シングルユースをする際の追加料金のこと。通常は1人分でなく2名分(もしくは1室分のRoom Charge)を支払う。
インシデンタル・チャージ	Incidental charge	基本料金に含まれない個人勘定のこと(電話代、クリーニング代など)

第6章 その他

1. 食事

(1) ホテル内のレストラン

メインダイニング・ルーム (Main Dining Room)、グリル・ルーム (Grill Room)、
コーヒー・ショップ (Coffee Shop)

(2) ローカル・レストラン

ホテル以外にあるレストランは、国によってさまざまな呼び方がある。

●米国

レストラン (Restaurant)、カフェテリア (Cafeteria)、コーヒー・ショップ (Coffee Shop)、ファストフード (Fast Food Restaurant)

●フランス

レストラン (Restaurant)、ビストロ (Bistro)、ブラスリー (Brasserie)、
カフェ (Café)

●イタリア

リストランテ (Ristorante)、トラットリア (Trattoria)、オステリア (Osteria)、
ロスティチェリア (Rosticceria)、ターボラ・カルダ (Tavola Calda)、ピッツェリア
(Pizzeria)、バー (Bar)

(3) レストランの係

●メートゥル・ドゥテル

レストランの総責任者 (または給仕長) Maitre d'hotel (仏) またはヘッドウェイ
ター Head-Waiter (英)

●ソムリエ

ワインを専門にサービスする人 Sommelier (仏) またはWine-Steward (英)
お客さまの好みにあった銘柄のワインを選び給仕してくれる。

●シェフ (Chef) 料理長

(4) 食事のとり方

●Table d'hôte ターブル・ドート (定食・コース料理)

●A la carte ア・ラ・カルト (一品料理)

●Buffet ビュッフェ (バイキング形式)

(5) 飲み物

●食前酒 「アペリティブ Aperitif」と呼ばれる。(食欲を増進させるもの)

シェリー (スペインの強いワイン)、シャンパン (フランスの泡立つワイン)、各
種カクテル等

●食間酒 一般的なワイン (赤、白、ロゼ) 等

- 食後酒「ダイジェスティブ Digestif」と呼ばれる。(食後の消化を促すもの)
ポルト(ポルトガルの甘くて強いワイン)、コニャックなどのブランドー各種、リキュール等

2. レンタカー

欧米ではビジネスマンだけでなく、観光旅行者もレンタカーを利用するのは、ごく普通のことである。日本人旅行者については、ハワイや米国本土での利用率が高い。

①世界の主なレンタカー会社

レンタカー会社は、世界的店舗網を持つエイビス(Avis)、ハーツ(Hertz)、ダラー(Dollar)、バジェット(Budget)などの大手レンタカー会社から、地域毎の小さな会社まで数多くある。

エイビス、ハーツ、ダラー、バジェットは、日本に事務所や販売代理店を持ち、海外地区の予約を行っている。

②国外(国際)運転免許証

- 海外で車の運転をする場合は原則として国外運転免許証が必要となる。
ただし、原則日本と相互協定(ジュネーブ条約)を結んでいる約90カ国でしか通用しないので、事前に確認が必要である。なお中国(香港・マカオは除く)など、当該条約の締結をしていない国もある。
- 国外運転免許証と一緒に、日本の運転免許証携行が必要な場合が多いので、トラブルを防ぐ意味からも、両方の運転免許証を携行したほうが良い。
- レンタカーを借りる場合、国やレンタカー会社によっては、一定の年齢制限を設けているので個々の会社に確認が必要となる。一般的には25歳以上から、または21歳以上からとなっている。

申請

- 日本の有効な運転免許証を持っていれば取得が可能。
- 国外運転免許証の有効期間は1年間。従って日本の免許証の有効期間が1年未満の場合は、国内免許証の更新が必要となる場合がある。

申請先

- 居住地の都道府県警察運転免許課や運転免許試験場。

申請に必要なもの

- 日本の運転免許証(原則、1年以上有効なもの)
- 申請書
- 写真
- パスポート、航空券などの渡航を証明するもの
- 申請手数料 2,350円(2025年1月現在)

※主要なレンタカー会社では、国外運転免許証の代わりとなる運転免許証翻訳フォームを発行するサービスを導

入している。これにより、国外運転免許証を取得せずとも、対象国（地域）でレンタカーを利用することが可能となる。

③ レンタカー料金

基本料金としては、1日料金（貸出し出発時刻から24時間後までの貸出し）、1週間料金（連続して7日間の貸出し）、1ヵ月料金等があり、このほかに「1日」を超えた時間に適用する時間料金がある。

料金体系としては、通常料金としての時間距離併用料金と、走行距離無制限1週間料金のほかに、特別の条件のもとで事前に割引された特別料金（販売促進料金）などがある。

④ レンタカーの保険

強制保険（Basic Coverage＝自動車損害賠償保険）

レンタル料金に含まれる強制保険（いわゆる自賠責）であり、対人・対物の事故が発生した場合の賠償責任金額の一部を補償するもので、補償限度額は国によって異なる。

自車両の破損事故や、搭乗者（同乗者を含む）の事故による死亡・治療に対しては自己負担となるので、任意保険に加入するのが望ましい。

任意保険（Optional Insurance）

下記が主な任意保険で、通常はレンタル料金に含まれていない。

● 車両損害補償制度（保険）

（LDW = Loss Damage Waiver）米国、カナダ、グアムなど

（CDW = Collision Damage Waiver）ヨーロッパ

自車両の破損・紛失・盗難などの損害について、契約者の負担の全部または一部を免除する制度（保険）。

● 搭乗者傷害保険（PAI = Personal Accident Insurance）

搭乗者全員（契約者および同乗者）の、事故による死亡や治療に対して規定の保険金額が支払われる。

⑤ レンタカーの借り方、返し方

レンタカーを借りる手続きのことを「チェックアウト」といい、返却手続きのことを「チェックイン」という。

各々の手続きの概略は下記の通り。

チェックアウト（Check-Out）

- 日本の運転免許証、国外運転免許証、パスポートなどの提示をする。
各レンタカー会社指定のクレジットカード提示が求められることも多い。
- 予約確認書（またはクーポンなど）の提示。
- 内容（返却場所など）の確認と貸渡契約書（Rental Agreement）への署名。
- 追加保険（任意保険など）の加入確認や申し込み。

チェックイン (Check-In)

- 指定の返却地や事務所などに返却する。
- ガソリンは満タンで返却するのが原則。メーターの残量で精算する場合もある。
(ガソリン代が料金に含まれている場合は不要である)
- 走行距離 (マイル数・キロ数)、時間などがチェックされたのちに精算。

★ 3. 海外旅行保険

① 保険の重要性

海外旅行中は万全の注意を払っても、予期できない事件や交通事故等に巻き込まれる可能性があり、また日本と違う環境での疲労やストレスにより、思いがけない病気にかかる可能性もある。海外では、驚くほど医療費が高い国もあり、補償や賠償の水準が低い国では、十分な補償を受けられないケースもある。旅行者が保険に未加入であった場合、旅行者に多額の費用負担が発生する可能性もある。

また、海外旅行保険の加入を入国許可の要件の1つとする国もある。

外務省においても海外安全ホームページなどで、渡航者に保険の加入を勧めており、万一の不測の事態に対する旅行者の不安や負担を軽減させるためにも、旅行会社は旅行者に保険を勧める必要がある。

② 保険期間

海外旅行保険は「海外旅行の目的を持って住居を出発してから、住居に帰着するまでの旅行期間」に合わせて (注) 契約をしなければならない。また出発後や、旅行の一部分の期間のみの契約はできない。

- 4月1日～4月5日の旅行の場合→出発日である4月1日 (初日) を含める。従って保険期間は5日間としなければならない。
- 月または年をもって保険期間を定めた場合は、同じ日 (応答日) の前日までが保険期間となる。→4月1日出発で2ヵ月間の場合、保険期間は4月1日～5月31日となる。

(注) 海外旅行のための前泊・後泊があるときや、深夜発着の航空機を利用するときに航空便の発着日が、保険の始期 (初日) ・終期 (終了日) とならないことがあるので、下記例のように日をまたぐケースは注意が必要。

(出発時) 4月17日 19:00 自宅出発予定 → 始期 (初日) は4月17日

4月17日 23:00 空港集合

4月18日 00:30 航空便出発

(帰国時) 4月20日 22:00 航空便到着

4月21日 01:00 自宅帰着予定 → 終期 (終了日) は4月21日

* 保険期間は4/17～4/21の5日間にする。(4/18～4/20の3日間にしない)

③責任期間

海外旅行保険は、保険期間中でかつ、前述の②のとおり「海外旅行の目的を持って、住居を出発したときから住居に帰宅したときまで」が補償の範囲であり、この範囲を責任期間という。従って出発日に自宅から空港に向かう途中、あるいは帰国日に空港から自宅に向かう途中の事故等については保険の対象となるが、保険期間中の日であっても、住居を出発する前や、自宅到着後に被った事故等は補償されない。

④保険の引受金額

- 死亡保険金については以下のとおり引受金額の上限が定められている。
- 年齢により、および被保険者本人の同意のない契約については上限額が異なる。

補償項目	引受限度額
傷害死亡保険金	1億円（自社・他社合算）
疾病死亡保険金	3,000万円（自社・他社合算）

※15歳未満や被保険者本人の同意がない場合はそれぞれ1,000万円が上限。

※70歳以上の場合は、上記の引受限度額とは異なる。（詳細は省略）

⑤保険の販売（契約）

- 旅行者（被保険者）の立場、年齢、行先、旅行日数などを勘案して、適正な補償項目や補償金額の契約を勧める。特に治療費用の契約補償金額は、契約が低額であると、必要な医療処置を受けたとき多大な費用の自己負担となる場合があるので、十分な補償金額の契約を案内したい。
- 保険の対象となる旅行者（被保険者）が18歳未満の場合、親権者を保険の申込人としなければならない。（18歳未満の者は保険の申込人になれない）
- 旅行会社が損害保険契約の代理（代行）をする場合、保険の販売（契約）は、保険募集人試験に合格し、かつ使用人からの届出がされている者のみが行うことができる。
- 保険申込書は、保険契約締結のための重要書類（保険契約者/申込人の意思確認の証）であるので、万一記入の不備や漏れがあったり、虚偽の申告や記入があると、保険金の支払いに支障が生じたり、旅行者（契約者）とのトラブルの原因となるので、完全記入と契約内容の確認が必要である。従って契約時や問い合わせに際して不明な点やあいまいなことがある場合は、必ず保険会社に確認を行う。

⑥保険金の請求

保険の対象となる事故が発生したら、速やかに保険会社（あるいはその保険会社の海外支店）に連絡し、併せて保険金の請求に必要な書類や証明書等の提出についても保険会社に指示をあおぐ。

保険金の支払いについての判断も保険会社が行うので、販売代理店（旅行会社など）は保険金支払い可否の案内はしないこと。誤って案内をしてしまった場合、後のトラブルにつながってしまう可能性があるため注意が必要。

なお保険会社によっては病院と提携し、治療費を立て替えることなく（帰国後の保険金請求の手続きは不要）キャッシュレスで、病気やケガの治療が受けられる場合もある。（ただし保険の支払対象外であるときを除く）

⑦海外旅行保険の主たる補償項目と概要

海外旅行保険にはさまざまな補償（特約）項目がある。旅行者（被保険者）は、いくつかの主たる補償項目が予めセットされた保険契約（以下、セットタイプ保険）をするのが一般的であるが、保険会社によっては、旅行者が必要な補償項目を選択できる契約や、クレジットカードに付帯されている保険の補償上乘せプランの契約が可能な場合もある。

以下は、ジェイアイ傷害火災保険の主な補償項目の例（概要）である。

（保険期間が31日以内の場合。32日以上は、内容や対象が一部異なる）

1. 傷害後遺障害保険金
<p>(1) 責任期間中の事故によるケガが原因で、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に身体に後遺障害が生じた場合。</p> <p>(2) 後遺障害の程度に応じて、傷害後遺障害保険金額の4%～100%が支払われる。ただし傷害後遺障害保険金額をもって保険期間中の支払いの限度とする。</p> <p>(3) 次の事由によって生じたケガの場合、保険金は支払われない。</p> <p>①故意または重大な過失、けんか、自殺行為、犯罪行為 ②戦争、革命など（テロ行為は除く）の事変、放射能汚染 ③自動車等の酒気帯び運転、無資格運転、麻薬などを使用し ての運転 ④妊娠、出産、早産または流産 ⑤脳疾患、疾病、心神喪失 ⑥むちうち症、腰痛等で医学的他覚所見（検査等によって認められる異常所見）のないもの など</p>
2. 傷害死亡保険金
<p>(1) 責任期間中の事故によるケガが原因で、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡したとき。</p> <p>(2) 傷害死亡保険金額の全額が死亡保険金受取人（指定のない場合は法定相続人）に支払われる。ただし同一のケガにより傷害後遺障害保険金が支払われている場合は、その支払い金額を控除した残額となる。</p> <p>(3) 次の事由によって生じたケガの場合、保険金は支払われない。</p> <p>1. の「傷害後遺障害保険金」と同じ。</p>
3. 疾病死亡保険金
<p>(1) ①責任期間中に病気により死亡した場合。</p> <p>②責任期間中に発病した病気、または責任期間終了後72時間以内に発病した病気（その原因が責任期間中に発生したものに限り）により、責任期間終了日を含めて30日以内に死亡した場合。（ただし責任期間終了後72時間を経過するまでに医師の治療を開始しその後も引き続き医師の治療を受けていたものに限り）</p> <p>③責任期間中に感染した特定の感染症により責任期間終了日を含めて30日以内に死亡した場合。</p> <p>(2) 疾病死亡保険金額の全額が死亡保険金受取人（指定のない場合は法定相続人）に支払われる。</p> <p>(3) 次の事由によって発病した病気による死亡の場合、保険金は支払われない。</p> <p>1. の「傷害後遺障害保険金」の①、②により発病した病気に加え、・菌科疾病による病気、・ケガによる病気、・妊娠、出産、早産または流産による病気 など</p>

4. 治療・救援費用保険金

障害治療費用、疾病治療費用、救援費用の3つを、1つの補償項目として保険金額を共有化した保険項目である。

【障害・疾病治療費用】

- (1) ①責任期間中の事故によるケガが原因で、医師の治療を受けた場合。
- ②責任期間中に発病した病気、または責任期間終了後72時間以内に発病した病気（その原因が責任期間中に発生したものに限り＝旅行出発前に発病した病気による疾病は除く）により、責任期間終了後72時間を経過するまでに医師の治療を開始した場合。
- ③責任期間中に感染した特定の感染症により、責任期間終了後その日を含めて30日を経過するまでに医師の治療を開始した場合。
- (2) 1回のケガ・病気につき、社会通念上妥当と認められる次の費用が、保険金額の範囲内で支払われる。（ケガの場合は事故発生日、病気の場合は治療開始日からその日を含めて180日以内に要した費用に限る。）
- ①診療費・入院費用 ②病院への緊急移送費、入院又は通院のための交通費 ③治療に必要な通訳雇入費 ④医師診断書費用 ⑤入院により必要となった身の回り品購入費（限度額あり）⑥医師の治療を受けたのち、当初の旅行行程に復帰または直接帰国するための交通費・宿泊費など
- (3) 次の事由によって生じたケガまたは発病した病気の場合、保険金は支払われない。
- ・傷害治療費用：1. の「障害後遺障害保険金」と同じ。
 - ・疾病治療費用：1. の「障害後遺障害保険金」の①、②により発病した病気および⑥に該当する場合に加え、・歯科疾病（注1-P198）、・妊娠、出産、早産または流産による病気（ただし妊娠初期の異常により医師の治療を開始した場合を除く） など

【救援費用】

- (1) 被保険者が次の①～⑤のいずれかに該当した場合
- ①責任期間中の事故によるケガがもとで、事故発生日を含めて180日以内に死亡または3日以上続けて入院した場合。
- ②責任期間中に病気、妊娠、出産、早産、流産により死亡した場合。
- ③責任期間中に発病した病気により、責任期間終了日を含めて30日以内に死亡した場合、または3日以上続けて入院した場合。（責任期間中に医師の治療を開始した場合に限る）
- ④責任期間中に搭乗・乗船中の航空機・船舶が行方不明もしくは遭難した場合、または山岳登山中に遭難した場合。
- ⑤責任期間中に誘拐された、または行方不明になったことを警察等公的機関に届出した場合。
- (2) 保険契約者、被保険者、または被保険者の親族が支出した費用で、社会通念上妥当と認められる次の費用が支払われる。（一部支払いの上限額がある）
- ①捜査救助費用 ②救援者の現地までの航空機等の往復運賃（救援者3名分まで） ③救援者の現地および現地までの行程における宿泊施設客室料（救援者3名分かつ1名につき14日分まで） ④治療を継続中の被保険者の現地からの移送費用 ⑤遺体の処理費用、遺体輸送費用 ⑥救援者の渡航手続費、現地交通費・通信費、入院または救援に必要な身の回り品購入費、救援に必要な通訳雇入費（限度額あり）
- (3) 次の事由による事故や入院の場合、保険金は支払われない。
1. の「障害後遺障害保険金」の①、②、③、⑥に該当する場合に加え、・歯科疾病（注1-P198）、・妊娠、出産、早産、流産による病気（ただし妊娠初期の異常により医師の治療を開始した場合を除く） など

*なお自殺行為によるときはその行為の日から、及び自動車等の酒気帯び運転、無資格運転、麻薬などを使用しての運転によるときはその事故の発生日から、その日を含め180日以内に死亡した場合は、救援費用部分の保険金が支払われる。

5. 携行品損害保険金

(1) 責任期間中に、携行品（被保険者が所有かつ携行する身の回りの品）が盗難・破損・火災などの偶然な事故により損害を受けた場合。

(2) 携行品1つ（1点・1組または1対）あたり10万円（乗車券等は5万円）を限度として損害額を支払う。損害額とは再調達価格、または修繕費のいずれか低いほうの金額をいう。

なお旅券の場合、発給手数料のほか、海外で取得に要した交通費、宿泊費、通訳雇入費などを損害額とすることができる。（損害額の上限は合計10万円）

①携行品の対象となるもの

（旅行行程開始前に、その旅行のために賃貸業者以外の他人から借りたものを含む）

・カメラ、カバン、メガネ、衣類、乗車券類、旅券、運転免許証等

②携行品の対象とならないもの

・賃貸業者から借りた旅行用品や身の回り品

・旅行期間中に、賃貸業者以外の他人から借りた旅行用品や身の回り品

・現金、小切手、クレジットカード、書類等

・ウインドサーフィン、サーフィン等のスポーツ用具、コンタクトレンズ、義歯等

・被保険者が携行していないもの（別送中のもの）等

(3) 次の事由によって生じた損害の場合、保険金は支払われない。

①故意または重大な過失 ②置き忘れ、紛失（注2-P198） ③戦争、革命などの事変、放射能汚染 ④公権力による差し押さえ、没収、破壊等 ⑤擦り傷、塗料のはがれ等の外観の損傷 ⑥携行品の自然の消耗、性質の変化、変色、欠陥 ⑦偶然・外来の事故に起因しない電氣的、機械的な事故・故障 など

6. 個人賠償責任保険金

(1) 責任期間中に偶然な事故によって他人にケガをさせたときや、他人のもの（注）を損壊したり紛失したりして損害を与え、法律上の損害賠償責任を負った場合。

(2) 1回の事故につき、個人賠償責任保険金額を限度として損害賠償金を支払う。（訴訟費用、弁護士報酬費用、仲裁・和解・調停費用等も支払いの対象となることがある）

（注）他人のもの

①ホテルのルームキー、セイフティボックスキー、客室、客室内の動産など

②賃貸業者から直接借りた旅行用品・生活用品（レンタルのスーツケース、カメラ、ドライヤー、携帯電話）や、親族以外から借りた旅行用品や生活用品など

(3) 次の事由によって生じた損害の場合、保険金は支払われない。

①故意 ②戦争、革命などの事変、放射能汚染 ③被保険者の職務遂行や心神喪失に起因するもの ④罰金・違約金など ⑤同居する親族および、同一旅行行程の親族に対する賠償責任 ⑥自動車（ゴルフ場のカートは除く）、オートバイ、銃器等の所有・使用・管理に起因する賠償責任 ⑦暴行・殴打に起因する損害賠償責任 など

※上記以外にも各種の保険項目があるが、詳細は各保険会社のホームページ等を参照されたい。

⑧年齢や旅行先による保険料

一部の補償項目（治療費用に関するものなど）においては、被保険者（旅行者）の年齢（保険期間の初日における年齢）や旅行先によって、被保険者が付保する補償項目に対して支払う保険料の金額が異なる（年齢や旅行先により、同じ補償内容の契約であっても保険料が異なる）場合がある。

（注1）歯科疾病について

ジェイアイ傷害火災保険（以下、ジェイアイ）の海外旅行保険では、一般的には補償対象外の事由とされている「歯科疾病」については、保険金支払いの対象とすることができる特約（緊急歯科治療費用保険）を付保することが可能である。なお保険期間が31日以内の「セットタイプ保険（P195）」は、当該特約が含まれて契約される。

（注2）携行品損害保険（置き忘れ、紛失）について

ジェイアイの海外旅行保険では、一般的には補償対象外の事由とされている「日本国外における旅券の置き忘れ、紛失」については、保険金支払いの対象となっている。（別途、特約等を付保する必要はない）

また、携行品全般の「日本国外における置き忘れ・紛失」を保険金支払いの対象とするプランも一部ある。

*上記（注1）（注2）を含めて、本項に記載の内容はジェイアイの海外旅行保険において適用される特約や規定である。よって他の保険会社が扱う海外旅行保険は、特約契約の有無など、内容や取り扱いの一部は異なる場合がある。

ケガ＝急激（*）かつ偶然（*）な外来（*）の事故により身体に被った傷害をいう。

（偶然かつ一時に吸入した有毒ガスまたは有毒物質による急性中毒を含む）

*急激＝事故が突発的で、ケガの発生までの過程において時間的間隔がないこと。

*偶然＝保険事故の原因または結果の発生が被保険者にとって予知できないもので、被保険者の意思に基づかないこと。

*外来＝事故の原因が身体外部からの作用によるもので、身体に内在する病気要因の作用でないこと。

理解度チェックー8 (解答はP210)

以下の各設問に答えなさい。

問1. 下記の () の中に当てはまる語句を答えなさい。

- ① クルーズにおける船内イベントやエンターテインメントなどの企画運営の責任者のことを () という。
- ② ホテルなどのワインの専門係を、ワインスチュワード、または () という。
- ③ ホテル客室で、互いに往来できる内側のドアはないが、隣り合わせの2つの部屋のことを () ルームという。
- ④ 長期滞在向けのリゾートホテルに多い () とは、室料と、朝・昼・夕の3食込みの料金プランのことである。
- ⑤ 海外でレンタカーを借りる手続きのことを、英語で () という。

問2. 下記の記述で、正しいものは○、誤っているものは×で答えなさい。

- ① レンタル業者から借りたスーツケースが、旅行中に破損した場合、海外旅行保険・携行品損害保険の保険金支払いの対象となる。
- ② 被保険者のものであるカメラが、日本到着後の自宅へ帰る途中(保険責任期間中)に盗まれた場合、海外旅行保険・携行品損害保険の保険金支払いの対象となる。
- ③ ホテルのミールプランによる料金で、ヨーロッパプランとは、ヨーロッパのホテルに多いプランであり、室料に朝食(コンチネンタル・ブレックファスト)がついた料金のこと。
- ④ ホテルの部屋からの眺望による分類で、オーシャンビューとは、一般的には、海辺に位置し、客室の正面に海が見える部屋のことである。
- ⑤ ホテルのインシデンタル・チャージとは、部屋の確保のためにホテルから要求される予約金のことである。
- ⑥ 食事の前に出される食前酒のことを、Aperitif (アペリティフ) という。
- ⑦ 食事のとり方で、A la carte (ア・ラ・カルト) とは、定食・コース料理のことである。
- ⑧ クルーズにおける男性のドレスコードがカジュアルの場合、ネクタイを着用しないと規則違反とされる。
- ⑨ ライフボートドリル (Life Boat Drill) とは、外航クルーズにおいて実施が義務づけられている緊急避難訓練のことをいう。
- ⑩ ポートサイドとは、船首に向かって左舷(進行方向の左側)をさす。